

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 2 年 6 月 16 日現在

機関番号：12614

研究種目：基盤研究(S)

研究期間：2015～2019

課題番号：15H05717

研究課題名(和文)プレート境界断層超深度掘削・観測による南海トラフ巨大地震切迫度評価

研究課題名(英文)Urgency Evaluation of the Nankai Great Earthquake and Tsunami by Scientific Ocean Drilling

研究代表者

木村 学(KIMURA, Gaku)

東京海洋大学・学術研究院・特任教授

研究者番号：80153188

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 153,500,000円

研究成果の概要(和文)：掘削孔の悪条件で、目標海底下5200 m深の65%深で掘削を終了した。孔底付近において最大水平応力が鉛直応力を超え始め、付加体岩石の摩擦強度は3000 m付近で最小となった。一方その変位速度依存性は深度増加に伴い減少し、5000 m付近で中性となることが判明した。これはプレート境界深度で不安定滑りを起こすことを示す。

付加体先端の切迫度は応力場と断層の形状および間隙水圧などに大きく影響を受け、場所によって2倍以上の開きがあることが分った。

掘削孔内観測装置開発設置に成功、地震・間隙水圧の長期変動とゆっくり地震の同期が観測された。以上、切迫度の海底直接観測からのアプローチは大きく前進した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

南海トラフにおける巨大地震、ゆっくり地震発生の切迫度を、地域的偏在性があるとはいえプレート境界断層の有効強度に対する断層近傍の応力場の現況として描き出せたことは、切迫している状態を定量的に把握できることを示した。このことは、地震発生予測が大変困難な中であって学術的意義は大きい。またその状況をリアルタイムにモニターする体制を確立したことは、早期警戒警報システムと連携させると防災減災に大きく貢献できる社会的意義がある。

研究成果の概要(英文)：The riser drilling ended up at 65% depth of the target depth of 5200 mbsf due to bad hole conditions. The deepest part of the hole is under horizontal compression. Frictional strength of the accretionary rocks is the weakest at about 3000 mbsf due to smectite dehydration, while its velocity dependence decreases with depth and becomes neutral at about 5000 mbsf. This suggests that seismogenesis is expected at the plate boundary.

Slip urgency around a toe of the prism was examined from the reanalysis of the 3D seismic data set. The urgency is different more than two times by place to place and quite heterogeneous. Borehole observatory was developed and installed. Harmonized events of earthquake, change in fluid pressure, and slow slips were observed. Thus, quantitative evaluation of the slip urgency is successfully progressed.

研究分野：プレートテクトニクス、構造地質学

キーワード：減災 固体地球物理 地震 深海環境 地球観測

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

海洋プレートの沈み込む海溝域で発生する地震と津波は、放出されるエネルギー・被害とも他と比較にならないほど大きい。これまで繰り返し発生し、多大な生命と財産が失われ続けてきた。南海トラフで起こる地震・津波は、1300年を超える、世界最長の繰り返し発生の歴史的記録がある。そして今後30年以内に再び起こる可能性が極めて高いと評価されている(文部科学省地震調査研究推進本部)。この地震・津波の原因を科学的に明らかにし、発生予測の向上につなげることは科学のみならず、人類の悲願であると言っても過言ではない。

このような経緯から、日米欧など25ヶ国が参加する国際深海科学掘削計画(IODP)では、日本が世界に先駆けて建造したライザー装置搭載の地球深部探査船「ちきゅう」による「南海トラフ地震発生帯掘削計画」を承認し、2007年9月から掘削研究を実施してきた。これまで13地点で掘削を行い、延べ230名の研究者が参加し、総延長35kmにおよぶ掘削が施された。文部科学省海洋開発審議会海洋開発分科会(2014年11月)は、プレート境界までの掘削目標を達成して地震・津波研究を飛躍させることを強く求めている。これまでの掘削研究の結果、南海トラフにおいても東北地方太平洋沖地震と同様、過去にプレート境界の滑りが海溝まで達したことが実証された。この研究成果を受けて中央防災会議では直ちに南海トラフで起こる地震・津波の最大規模が見直され、防災対策の再検討へとつながっている。

2. 研究の目的

南海トラフでは今世紀中に地震・津波の発生する可能性が極めて高いと懸念されている。本研究では、これまで紀伊半島沖熊野灘において実施されてきた南海トラフ地震発生帯掘削研究の総仕上げとして、プレート境界断層貫通掘削までの掘削時孔内検層、孔内設置受振器による3次元鉛直地震探査、断層試料の摩擦実験、近傍からの繰り返し周回地震探査を実施する。もって断層上盤の応力場・主応力と間隙水圧、プレート境界断層の摩擦強度を解明し、それらを総合して地震・津波発生切迫度を定量的に評価することに挑戦する。

3. 研究の方法

以下の方法と分担で進めた。

研究総括(木村)

分担研究者が進める課題の進捗を把握し、調整・総合して研究目的達成(切迫度評価)のための年次進行を推進する。また、本研究推進に欠かせない国際深海掘削計画(IODP)及び地球深部探査船「ちきゅう」の運行に責任を持つ海洋研究開発機構との連携調整を本研究側から図る。

地震探査・解析(木下および連携研究者)

研究対象海域(紀伊半島沖)で既に得られている地震反射法による探査データを最新技術によって再解析を進め、物性・状態の正確な分布を把握する。

孔内観測・解析・システム開発(荒木および連携研究者)

IODPによって3地点に設置され、海底観測網に接続される掘削孔内観測装置の設計・開発・設置を行い、開始される連続データの解析を進める。

試料測定・実験(金川および連携研究者)

これまでの南海掘削によって回収されている試料について物性・摩擦特性・水理学的特性について検討を進めるとともに、深部掘削によって回収予定の試料についても測定を進める。また、試料の地質学的・化学的測定についても連携研究者と共に進める。

孔内検層・計測(山田および連携研究者)

これまでの南海掘削によって回収されている孔内検層データと地震反射データなど物理探査データをまとめるとともに、新たに掘削される超深度掘削データの解析を進め、地震発生断層上盤と断層帯の物性と状態(応力場、間隙水圧比など)などを明らかにする。

IODPとの調整(江口)

国際深海掘削計画(IODP)及び地球深部探査船「ちきゅう」の運行に責任を持つ海洋研究開発機構との連携調整を海洋研究開発機構側から図る。

プレート境界断層における剪断応力-有効摩擦強度比の観測推定に関する研究の進捗に遅れがある、との研究進捗評価で指摘があった。予定深度への5ヶ月にわたる掘削挑戦がなされたが、予想を超える掘削孔の悪条件で断念せざるを得ず、この部分の目的は未了にならざるを得なかった。しかし、そこに至る掘削孔内測定によって上盤応力状態の定量的観測は成功した。またゆっくり地震の頻発している南海トラフ直近のプレート境界先端部における切迫度の定量的把握は成功した。

4. 研究成果

地震探査・解析

掘削孔内データから求めた応力場と、3D 構造データから求めた震源断層の形状から断層面上の切迫度を推定した。その結果、南海トラフ地震発生断層上の切迫度は、応力場と同様、断層形状にも大きく影響を受け、場所によって2倍以上の開きがあることが示された。断層形状以外の要素（間隙水圧異常など）が場所によって同程度異なることを示唆した。南海トラフ巨大地震震源断層の現場状態（応力・圧力・温度等）を掘削により直接測定することが、地震発生の切迫度評価を行う上で欠かせない要素であることが明らかとなった。

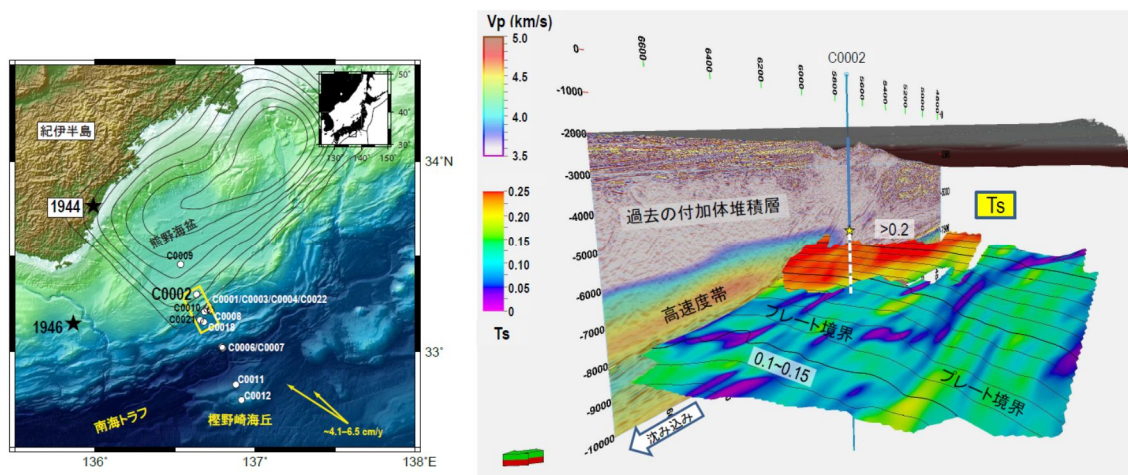


図1. (左) 紀伊半島沖南海トラフ地震発生帯周辺の地形図。は1944年東南海地震および1946年南海地震の震源, コンターは1944年地震の破壊域。「ちきゅう」による掘削地点を で示した。(右) 左の図の黄色い四角の範囲内における, 南海トラフ地震発生帯断層(図で「プレート境界」として示された面)上の Slip tendency (Ts, 地震滑りを起こしやすいかどうかの尺度の一つ)の分布. 背景の垂直断面は3次元地震探査で得られた速度構造. C0002はIODPライザー掘削孔(星印がこれまでの掘削が終了した深度). 図の左方向が北になる。

孔内観測・解析・システム開発

三次元探査データを最新手法で処理した結果、これまでにない高解像度での地下構造形態を把握することに成功した。同時に、この地域で発生している浅部低周波地震が三次元詳細地殻構造、特にプレート境界断層の三次元的な屈曲形態に影響を受けていることなどを見出した。

南海トラフ巨大地震震源断層の詳細な3次元地下形態を把握することは、地震発生の切迫度評価を行う上で欠かせない要素であることが明らかとなった。

試料測定・実験

南海トラフ付加体泥質堆積物試料の摩擦強度は、スメクタイトの脱水の影響により海底下3000 m条件(温度 100)で最も小さくなった(図 2a)。一方、同試料の定常摩擦強度の変位速度依存性は深度増加に伴って徐々に減少し、海底下5000 m条件(温度 150)でほぼ中性となった(図 2b)。

主として泥質堆積物から成る南海トラフ付加体中では、温度 100 に達する深度付近で含水粘土鉱物の脱水により間隙水圧が上昇し、断層の強度が低下していると想定される。また、紀伊半島沖超深度掘削孔地点では海底下約5200 mにプレート境界断層が想定されているが、そこでは地震性断層運動が起こり得ることが明らかとなった。また、断層帯試料の微焦点鉱物組成分析手法の開発によって、断層メカニズム解明に新しい手法を確立した。

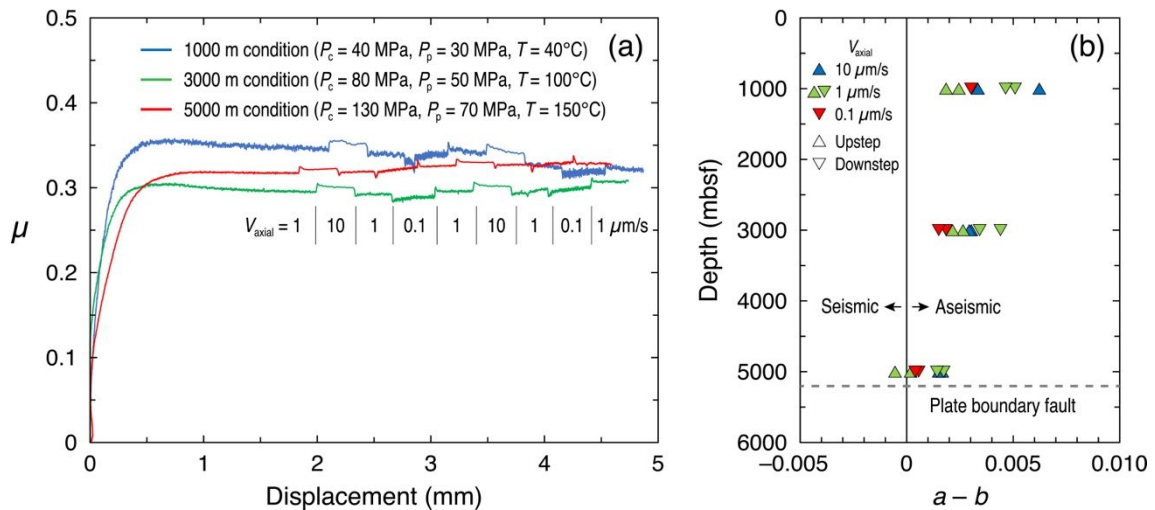


図 2. IODP 掘削地点 C0002 の海底下 2183.6 m から採取された泥質堆積物試料の、海底下 1000 m, 3000 m, および 5000 m 条件下における摩擦実験結果 (a) と、定常摩擦強度の変位速度依存性 ($a - b$ 値; b) の深度変化. mbsf = meters below sea floor.

孔内検層・計測

南海トラフの海底孔内環境で長期観測を行える観測装置を開発し、孔内地震・間隙水圧等の長期観測を実施した結果、南海トラフ沖合では繰り返しゆっくり滑りが発生していることがわかった。観測されたゆっくり滑りが周囲の地震などによって誘発される様子も観測された。また、孔内地震波計測からは、ゆっくり滑りと同期して地下の地震波速度が変化している可能性が示唆された。

ゆっくり滑りの発生の様式が明らかになったことは、プレート沈み込みに伴うプレート境界域の形成過程と巨大地震発生へのプロセスに関する重要な制約条件を与えるものである。また、海域でのゆっくり滑りの発生状況を今後連続的にモニタリングすることによって、巨大地震発生サイクルにかかわるプレート間固着の状況を診断することが可能になると期待される。

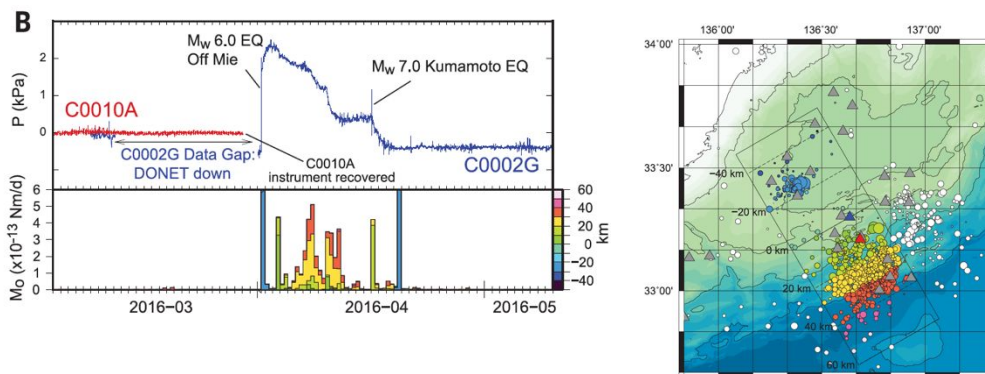


図 3. 2016 年 4 月 1 日の三重沖地震 (M_w 6.0) とその後に発生したスロー地震、および孔内観測による圧力変化の検出。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計137件（うち査読付論文 130件 / うち国際共著 52件 / うちオープンアクセス 112件）

1. 著者名 Kanagawa Kyuichi, Murayama Hiroki, Sugita Asuka, Takahashi Miki, Sawai Michiyo, Furukawa Noboru, Hirose Takehiro	4. 巻 784
2. 論文標題 Weakening of quartz rocks at subseismic slip rates due to frictional heating, but not to lubrication by wear materials of hydrated amorphous silica or silica gel	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 228429-228429
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2020.228429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Chang J.-H., Park J.-O., Chen T.T., Yamaguchi A., Tsuru T., Sano Y., Hsu H.H., Shirai K., Kagoshima T., Tanaka K., Tamura C.	4. 巻 -
2. 論文標題 Structural-morphological and sedimentary features of forearc slope off Miyagi, NE Japan: implications for development of forearc basins and plumbing systems	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geo-Marine Letters	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00367-020-00636-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Nimiya H., Ikeda T., Tsuji T.	4. 巻 125
2. 論文標題 Three Dimensional S-Wave Velocity Structure of Central Japan Estimated by Surface Wave Tomography Using Ambient Noise	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB019043	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Chhun Chanmaly, Tsuji Takeshi	4. 巻 -
2. 論文標題 Sound speed of thermohaline fine structure in the Kuroshio Current inferred from automatic sound speed analysis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08123985.2020.1736548	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hutapea Fernando Lawrens, Tsuji Takeshi, Ikeda Tatsunori	4. 巻 72
2. 論文標題 Real-time crustal monitoring system of Japanese Islands based on spatio-temporal seismic velocity variation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-1147-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsang Man-Yin, Bowden Stephen A., Wang Zhibin, Mohammed Abdalla, Tonai Satoshi, Muirhead David, Yang Kiho, Yamamoto Yuzuru, Kamiya Nana, Okutsu Natsumi, Hirose Takehiro, Kars Myriam, Schubotz Florence, Ijiri Akira, Yamada Yasuhiro, Kubo Yusuke, Morono Yuki, Inagaki Fumio, Heuer Verena B., Hinrichs Kai-Uwe	4. 巻 112
2. 論文標題 Hot fluids, burial metamorphism and thermal histories in the underthrust sediments at IODP 370 site C0023, Nankai Accretionary Complex	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Marine and Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 104080-104080
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.marpetgeo.2019.104080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Suemoto Yudai, Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi, Iio Yoshihisa	4. 巻 72
2. 論文標題 Identification of a nascent tectonic boundary in the San-in area, southwest Japan, using a 3D S-wave velocity structure obtained by ambient noise surface wave tomography	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-020-1139-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Khakim Mokhamad Yusup Nur, Bama Akhmad Aminuddin, Yustian Indra, Poerwono Pradanto, Tsuji Takeshi, Matsuoka Toshifumi	4. 巻 84
2. 論文標題 Peatland subsidence and vegetation cover degradation as impacts of the 2015 El Niño event revealed by Sentinel-1A SAR data	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Applied Earth Observation and Geoinformation	6. 最初と最後の頁 101953-101953
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jag.2019.101953	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaniya Nana, Yamamoto Yuzuru, Zhang Feng, Lin Weiren	4. 巻 29
2. 論文標題 Vitrinite reflectance and consolidation characteristics of the post middle Miocene Forearc Basin in central and eastern Boso Peninsula, central Japan: Implications for basin subsidence	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 e12344
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12344	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wang Bin, Sun Dongsheng, Chen Qunce, Lin Weiren, Li A-Wei, Cao Hui	4. 巻 777
2. 論文標題 Stress-state differences between sedimentary cover and basement of the Songliao Basin, NE China: In-situ stress measurements at 6?7 km depth of an ICDP Scientific Drilling borehole (SK-II)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 228337-228337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2020.228337	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 KAMIYA Nana, ZHANG Feng, FUKUOKA Junichi, KATO Yushi, LIN Weiren	4. 巻 69
2. 論文標題 Strain Softening of Siltstones in Consolidation Process	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the Society of Materials Science, Japan	6. 最初と最後の頁 250-255
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2472/jsms.69.250	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 SUGIMOTO Tatsuhiro, YAMAMOTO Yuhji, YAMAMOTO Yuzuru, LIN Weiren	4. 巻 69
2. 論文標題 A Method for Core Reorientation Based on Rock Remanent Magnetization:Application to Hemipelagic Sedimentary Soft Rock	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the Society of Materials Science, Japan	6. 最初と最後の頁 256-262
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2472/jsms.69.256	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tobin H., Hirose T., Ikari M., Kanagawa K., Kimura G., Kinoshita M., Kitajima H., Saffer D., Yamaguchi A., Eguchi N., Maeda L., Toczko S., Expedition 358 Scientists	4. 巻 358
2. 論文標題 NanTroSEIZE Plate Boundary Deep Riser 4: Nankai Seismogenic/Slow Slip Megathrust	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IODP Preliminary Report	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14379/iodp.pr.358.2019	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shiraishi Kazuya, Moore Gregory F., Yamada Yasuhiro, Kinoshita Masataka, Sanada Yoshinori, Kimura Gaku	4. 巻 20
2. 論文標題 Seismogenic Zone Structures Revealed by Improved 3 D Seismic Images in the Nankai Trough off Kumano	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 2252-2271
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GC008173	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hasegawa Ryota, Yamaguchi Asuka, Fukuchi Rina, Hamada Yohei, Ogawa Nobuhiro, Kitamura Yujin, Kimura Gaku, Ashi Juichiro, Ishikawa Tsuyoshi	4. 巻 6
2. 論文標題 Postseismic fluid discharge chemically recorded in altered pseudotachylite discovered from an ancient megasplay fault: an example from the Nobeoka Thrust in the Shimanto accretionary complex, SW Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-019-0281-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kimura Gaku, Kitamura Yujin, Yamaguchi Asuka, Kameda Jun, Hashimoto Yoshitaka, Hamahashi Mari	4. 巻 28
2. 論文標題 Origin of the early Cenozoic belt boundary thrust and Izanagi-Pacific ridge subduction in the western Pacific margin	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 e12320
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12320	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yabe Suguru, Fukuchi Rina, Hamada Yohei, Kimura Gaku	4. 巻 71
2. 論文標題 Simultaneous estimation of in situ porosity and thermal structure from core sample measurements and resistivity log data at Nankai accretionary prism	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1097-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kameda Jun, Uno Masaaki, Conin Marianne, Ujiie Kohtaro, Hamada Yohei, Kimura Gaku	4. 巻 71
2. 論文標題 Fault weakening caused by smectite swelling	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1108-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kinoshita Masataka, Shiraiishi Kazuya, Demetriou Evi, Hashimoto Yoshitaka, Lin Weiren	4. 巻 6
2. 論文標題 Geometrical dependence on the stress and slip tendency acting on the subduction megathrust of the Nankai seismogenic zone off Kumano	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0253-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyakawa Ayumu, Kinoshita Masataka, Hamada Yohei, Otsubo Makoto	4. 巻 6
2. 論文標題 Thermal maturity structures in an accretionary wedge by a numerical simulation	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0252-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiraishi K., Yamada Y., Nibe T.	4. 巻 42
2. 論文標題 THERMOGENIC PETROLEUM POTENTIAL OF THE NANKAI SUBDUCTION ZONE, OFFSHORE SW JAPAN	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 417-434
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jpg.12744	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gorszyczyk Andrzej, Operto Stephane,, Schenini Laure, Yamada Yasuhiro	4. 巻 10
2. 論文標題 Crustal-scale depth imaging via joint full-waveform inversion of ocean-bottom seismometer data and pre-stack depth migration of multichannel seismic data: a case study from the eastern Nankai Trough	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Solid Earth	6. 最初と最後の頁 765-784
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/se-10-765-2019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tonai Satoshi, Kubo Yusuke, Tsang Man-Yin, Bowden Stephen, Ide Kotaro, Hirose Takehiro, Kamiya Nana, Yamamoto Yuzuru, Yang Kiho, Yamada Yasuhiro, Morono Yuki, Heuer Verena B., Inagaki Fumio, Expedition 370 Scientists	4. 巻 7
2. 論文標題 A New Method for Quality Control of Geological Cores by X-Ray Computed Tomography: Application in IODP Expedition 370	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Earth Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/feart.2019.00117	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamada Yasuhiro, Dugan Brandon, Hirose Takehiro, Saito Saneatsu	4. 巻 32
2. 論文標題 Riser Drilling: Access to Deep Subseafloor Science	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oceanography	6. 最初と最後の頁 95-97
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5670/oceanog.2019.127	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tobin Harold, Kimura Gaku, Kodaira Shuichi	4. 巻 32
2. 論文標題 Processes Governing Giant Subduction Earthquakes: IODP Drilling to Sample and Instrument Subduction Zone Megathrusts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oceanography	6. 最初と最後の頁 80-93
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5670/oceanog.2019.125	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fisher D. M., Smye A. J., Marone C., Keken P. E., Yamaguchi A.	4. 巻 20
2. 論文標題 Kinetic Models for Healing of the Subduction Interface Based on Observations of Ancient Accretionary Complexes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 3431-3449
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GC008256	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Raimbourg Hugues, Famin Vincent, Palazzin Giulia, Yamaguchi Asuka, Augier Romain, Kitamura Yujin, Sakaguchi Arito	4. 巻 334-335
2. 論文標題 Distributed deformation along the subduction plate interface: The role of tectonic m?langes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 69-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2019.01.033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 85
2. 論文標題 Two-station continuous wavelet transform cross-coherence analysis for surface-wave tomography using active-source seismic data	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 GEOPHYSICS	6. 最初と最後の頁 EN17-EN28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1190/geo2019-0054.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mukumoto Kota, Tsuji Takeshi, Hendriyana Andri	4. 巻 46
2. 論文標題 Large Gas Reservoir Along the Rift Axis of a Continental Back Arc Basin Revealed by Automated Seismic Velocity Analysis in the Okinawa Trough	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 9583-9590
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL083065	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Kosuke, Tsuji Takeshi, Ikeda Tatsunori, Nimiya Hiro, Nagata Yuichiro, Suemoto Yudai	4. 巻 71
2. 論文標題 Underground structures associated with horizontal sliding at Uchinomaki hot springs, Kyushu, Japan, during the 2016 Kumamoto earthquake	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1066-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hendriyana Andri, Tsuji Takeshi	4. 巻 46
2. 論文標題 Migration of Very Long Period Seismicity at Aso Volcano, Japan, Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 8763-8771
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL082645	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Andajani Rezkia Dewi, Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 50
2. 論文標題 Surface wave analysis for heterogeneous geological formations in geothermal fields: effect of wave propagation direction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 255-268
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08123985.2019.1597497	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji Takeshi, Ikeda Tatsunori, Jiang Fei	4. 巻 126
2. 論文標題 Evolution of hydraulic and elastic properties of reservoir rocks due to mineral precipitation in CO2 geological storage	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Computers & Geosciences	6. 最初と最後の頁 84-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cageo.2019.02.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jia Jihui, Liang Yunfeng, Tsuji Takeshi, Miranda Caetano R., Masuda Yoshihiro, Matsuoka Toshifumi	4. 巻 123
2. 論文標題 Ab Initio Molecular Dynamics Study of Carbonation and Hydrolysis Reactions on Cleaved Quartz (001) Surface	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Journal of Physical Chemistry C	6. 最初と最後の頁 4938-4948
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.jpcc.8b12089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kioka A., Tsuji T., Otsuka H., Ashi J.	4. 巻 20
2. 論文標題 Methane Concentration in Mud Conduits of Submarine Mud Volcanoes: A Coupled Geochemical and Geophysical Approach	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 792-813
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GC007890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kret Kakda, Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 50
2. 論文標題 Grid-search inversion based on rock physics model for estimation of pore geometry and grain elastic moduli: application to hydrothermal ore deposits and basalt	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 1-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08123985.2018.1548605	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kimura Gaku, Yamaguchi Asuka, Masataka Masataka	4. 巻 534
2. 論文標題 Upper-plate tectonic hysteresis and segmentation of the rupture area during seismogenesis in subduction zones? A case study of the Nankai Trough	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 GSA Special Paper	6. 最初と最後の頁 87-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1130/2018.2534(05)	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Lin Weiren, Tadai Osamu, Kinoshita Masataka, Kameda Jun, Tanikawa Wataru, Hirose Takehiro, Hamada Yohei, Matsubayashi Osamu	4. 巻 534
2. 論文標題 Thermal conductivity changes in subducting basalt, Nankai subduction zone, SW Japan: An estimation from laboratory measurements under separate high-pressure and high-temperature conditions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 GSA Special Paper	6. 最初と最後の頁 35-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1130/2018.2534(02)	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawabata Kuniyo, Sakguchi Arito, Hamada Yohei, Tsuji Takeshi, Kitamura Yujin, Saito Saneatsu	4. 巻 534
2. 論文標題 Thermal fluid migration in the Kumano forearc basin, Nankai Trough, estimated via vitrinite reflectance measurement	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 GSA Special Paper	6. 最初と最後の頁 141-154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1130/2018.2534(09)	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chhun Chanmaly, Kioka Arata, Jia Jihui, Tsuji Takeshi	4. 巻 92
2. 論文標題 Characterization of hydrate and gas reservoirs in plate convergent margin by applying rock physics to high-resolution seismic velocity model	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Marine and Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 719-732
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.marpetgeo.2017.12.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Koge Hiroaki, Yamada Yasuhiro, Ohde Akihiro, Bauville Arthur, Yamaguchi Asuka, Ashi Juichiro	4. 巻 5
2. 論文標題 Dynamic formation process of thick deformation zone on the shallow plate boundary fault of the Japan Trench: insight from analog experiments of half-graben subduction	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0230-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi, Nakatsukasa Masashi, Ban Hideaki, Kato Ayato, Worth Kyle, White Don, Roberts Brian	4. 巻 83
2. 論文標題 Imaging and monitoring of the shallow subsurface using spatially windowed surface-wave analysis with a single permanent seismic source	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 GEOPHYSICS	6. 最初と最後の頁 EN23-EN38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1190/geo2018-0084.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ijiri Akira, Tsuji Takeshi	4. 巻 4
2. 論文標題 Deep-biosphere methane production stimulated by geofluids in the Nankai accretionary complex	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 eao4631
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.aao4631	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 5
2. 論文標題 Temporal change in seismic velocity associated with an offshore MW 5.9 Off-Mie earthquake in the Nankai subduction zone from ambient noise cross-correlation	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0211-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Yohei, Yamada Yasuhiro, Sanada Yoshinori, Saito Saneatsu, Kinoshita Masataka	4. 巻 5
2. 論文標題 In-situ mechanical weakness of subducting sediments beneath a plate boundary d?collement in the Nankai Trough	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-018-0228-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Machida Yuya, Araki Eiichiro, Kimura Toshinori, Saffer Demian M., Saruhashi Tomokazu, Yokoyama Takahiro, Sakurai Noriaki	4. 巻 52
2. 論文標題 Installation of a High Sensitivity Ocean Borehole Strainmeter in the Nankai Trough Under Severe Sea Current Conditions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Marine Technology Society Journal	6. 最初と最後の頁 128-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) doi:10.4031/MTSJ.52.3.2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Jiang Fei, Tsuji Takeshi, Shirai Tomoyuki	4. 巻 54
2. 論文標題 Pore Geometry Characterization by Persistent Homology Theory	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Water Resources Research	6. 最初と最後の頁 4150-4163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017WR021864	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 IKUO Kengo, JIANG Fei, TSUJI Takeshi	4. 巻 134
2. 論文標題 Characterization of Fluid Behavior in 3D Digitalized Fracture Using Lattice Boltzmann Method: Evolution of Permeability by Shear Deformation and Its Representative Elementary Volume	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of MMIJ	6. 最初と最後の頁 60-66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2473/journalofmmij.134.60	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shiraishi Kazuya, Robb Masako, Hosgood Karl, Yamada Yasuhiro	4. 巻 67
2. 論文標題 Application of common reflection angle migration for imaging deformation structures in an inner accretionary wedge, Nankai Trough, Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Prospecting	6. 最初と最後の頁 317-330
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1365-2478.12724	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuji Takeshi, Ikeda Tatsunori, Jiang Fei	4. 巻 126
2. 論文標題 Evolution of hydraulic and elastic properties of reservoir rocks due to mineral precipitation in CO2 geological storage	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Computers & Geosciences	6. 最初と最後の頁 84-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cageo.2019.02.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jia Jihui, Liang Yunfeng, Tsuji Takeshi, Miranda Caetano R., Masuda Yoshihiro, Matsuoka Toshifumi	4. 巻 123
2. 論文標題 Ab Initio Molecular Dynamics Study of Carbonation and Hydrolysis Reactions on Cleaved Quartz (001) Surface	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Journal of Physical Chemistry C	6. 最初と最後の頁 4938-4948
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.jpcc.8b12089	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kioka A., Tsuji T., Otsuka H., Ashi J.	4. 巻 20
2. 論文標題 Methane Concentration in Mud Conduits of Submarine Mud Volcanoes: A Coupled Geochemical and Geophysical Approach	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 792-813
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GC007890	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Eng Chandoeun, Tsuji Takeshi	4. 巻 99
2. 論文標題 Influence of faults and slumping on hydrocarbon migration inferred from 3D seismic attributes: Sanriku-Oki forearc basin, northeast Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Marine and Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 175-189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.marpetgeo.2018.10.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kret Kakda, Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 50
2. 論文標題 Grid-search inversion based on rock physics model for estimation of pore geometry and grain elastic moduli: application to hydrothermal ore deposits and basalt	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 1-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08123985.2018.1548605	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tobin Harold, Kimura Gaku, Kodaira Shuichi	4. 巻 32
2. 論文標題 Processes Governing Giant Subduction Earthquakes: IODP Drilling to Sample and Instrument Subduction Zone Megathrusts	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oceanography	6. 最初と最後の頁 80-93
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5670/oceanog.2019.125	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamada Yasuhiro, Dugan Brandon, Hirose Takehiro, Saito Saneatsu	4. 巻 32
2. 論文標題 Riser Drilling: Access to Deep Subseafloor Science	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oceanography	6. 最初と最後の頁 95-97
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5670/oceanog.2019.127	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shiraishi Kazuya, Moore Gregory F., Yamada Yasuhiro, Kinoshita Masataka, Sanada Yoshinori, Kimura Gaku	4. 巻 20
2. 論文標題 Seismogenic Zone Structures Revealed by Improved 3 D Seismic Images in the Nankai Trough off Kumano	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 2252-2271
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GC008173	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hasegawa Ryota, Yamaguchi Asuka, Fukuchi Rina, Hamada Yohei, Ogawa Nobuhiro, Kitamura Yujin, Kimura Gaku, Ashi Juichiro, Ishikawa Tsuyoshi	4. 巻 6
2. 論文標題 Postseismic fluid discharge chemically recorded in altered pseudotachylite discovered from an ancient megasplay fault: an example from the Nobeoka Thrust in the Shimanto accretionary complex, SW Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-019-0281-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Raimbourg Hugues, Famin Vincent, Palazzin Giulia, Yamaguchi Asuka, Augier Romain, Kitamura Yujin, Sakaguchi Arito	4. 巻 334-335
2. 論文標題 Distributed deformation along the subduction plate interface: The role of tectonic m?langes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 69-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2019.01.033	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ota Yuki, Kuroda Junichiro, Yamaguchi Asuka, Suzuki Atsushi, Araoka Daisuke, Ishimura Toyoho, NGHP Expedition JAMSTEC Science Team, Kawahata Hodaka	4. 巻 521
2. 論文標題 Monsoon-influenced variations in plankton community structure and upper-water column stratification in the western Bay of Bengal during the past 80 ky	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	6. 最初と最後の頁 138-150
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.palaeo.2019.02.020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Otake Tsuguo, Amano Yosuke, Shirai Kotaro, Mochioka Noritaka, Takahashi Toshir, Chow Seinen, Kurogi Hiroaki, Dou Shouzeng, Yamaguchi Asuka, Tsukamoto Katsumi	4. 巻 85
2. 論文標題 Evaluation from otolith Sr stable isotope ratios of possible juvenile growth areas of Japanese eels collected from the West Mariana Ridge spawning area	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Fisheries Science	6. 最初と最後の頁 483-493
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12562-019-01304-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ota Yuki, Yamaguchi Asuka, Yamada Yasuhiro, Kinoshita Masataka, Lin Weiren, Saito Saneatsu, Sanada Yoshinori	4. 巻 20
2. 論文標題 Indian Monsoonal Variations During the Past 80 Kyr Recorded in NGHP-02 Hole 19B, Western Bay of Bengal: Implications From Chemical and Mineral Properties	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 148-165
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018GC007772	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuru Tetsuro, Amakasu Kazuo, Park Jin-Oh, Sakakibara Junichi, Takanashi Mamoru	4. 巻 71
2. 論文標題 A new seismic survey technology using underwater speaker detected a low-velocity zone near the seafloor: an implication of methane gas accumulation in Tokyo Bay	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1011-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamahashi Mari, Tanikawa Wataru, Hamada Yohei, Hashimoto Yoshitaka, Saito Saneatsu and Kimura Gaku	4. 巻 27
2. 論文標題 Physical property anisotropy of foliated fault rocks: Study from the Nobeoka Thrust, Shimanto Belt, southwest Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 e12257
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12257	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nakano Masaru, Hori Takane, Araki Eiichiro, Kodaira Shuichi and Ide Satoshi	4. 巻 9
2. 論文標題 Shallow very-low-frequency earthquakes accompany slow slip events in the Nankai subduction zone	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-018-03431-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Yohei, Kimura Gaku, Kameda Jun, Yamaguchi Asuka, Hamahashi Mari, Fukuchi Rina, Kitamura Yujin and Okamoto Shin'ya	4. 巻 27
2. 論文標題 Three-dimensional texture of natural pseudotachylyte: Pseudotachylyte formation mechanism in hydrous accretionary complex	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 e12241
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12241	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuru Tetsuro, Park Jin-Oh, No Tetsuo, Kido Yukari and Nakahigashi Kazuo	4. 巻 70
2. 論文標題 Visualization of attenuation structure and faults in incoming oceanic crust of the Nankai Trough using seismic attenuation profiling	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-018-0803-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Yohei, Kitamura Manami, Yamada Yasuhiro, Sanada Yoshinori, Sugihara Takamitsu, Saito Saneatsu, Moe Kyaw and Hirose Takehiro	4. 巻 8
2. 論文標題 Continuous depth profile of the rock strength in the Nankai accretionary prism based on drilling performance parameters	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-20870-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 山田泰広, Jim Mori, 氏家恒太郎, 林 為人, 小平秀一	4. 巻 124
2. 論文標題 東北地方太平洋沖地震後の緊急調査掘削 (IODP第343次航海: J-FAST) の成果	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 67-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0080	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 木村 学, 木下正高, 金川久一, 金松敏也, 芦 寿一郎, 斎藤実篤, 廣瀬文洋, 山田泰広, 荒木英一郎, 江口暢久, Toczko, S.	4. 巻 124
2. 論文標題 A new perspective of the subduction zone derived from the Ocean Drilling Program for the Nankai Trough Seismogenic Zone Experiment (NanTroSEIZE)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 47-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0069	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Eng Chandoeun, keda Tatsunori and Tsuji Takeshi	4. 巻 49
2. 論文標題 Study of the Nankai seismogenic fault using dynamic wave propagation modelling of digital rock from the Nobeoka Fault	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 11-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1071/EG17129	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuru Tetsuro and No Tetsuo	4. 巻 8
2. 論文標題 Investigation of Preprocessing for Seismic Attenuation Profiling to Image the Earthquake Swarm Associated with the 2000 Eruption of the Miyakejima Volcano in Japan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geosciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/geosciences8020038	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 川村喜一郎, 金松敏也, 山田泰広	4. 巻 123
2. 論文標題 海底地すべりと災害 - これまでの研究成果と現状の問題点 -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 999-1014
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2017.0031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 木村 学	4. 巻 65
2. 論文標題 南海トラフ巨大地震・津波発生の真実にせまる～強靱な社会の構築に向けて～ 2. 南海トラフでの地震断層掘削とプレートテクトニクス	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 地盤工学会誌	6. 最初と最後の頁 51-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji Takeshi, Minato Shohei, Kamei Rie, Tsuru Tetsuro and Kimura Gaku	4. 巻 478
2. 論文標題 3D geometry of a plate boundary fault related to the 2016 Off-Mie earthquake in the Nankai subduction zone, Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters	6. 最初と最後の頁 234-244
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.epsl.2017.08.041	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toki Tomohiro, Kinoshita Masataka, Morita Sumito, Masuda Harue, Rashid Harunur, Yoshinishi Haruka, Nakano Takanori and Noguchi Takashi	4. 巻 710-711
2. 論文標題 The vertical chloride ion profile at the IODP Site C0002, Kumano Basin, off coast of Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 88-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2016.11.029	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hamahashi Mari, Screation Elizabeth, Tanikawa Wataru, Hashimoto Yoshitaka, Martin Kylara, Saito Saneatsu and Kimura Gaku	4. 巻 18
2. 論文標題 Normal faulting and mass movement during ridge subduction inferred from porosity transition and zeolitization in the Costa Rica subduction zone	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 2601-2616
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GC006577	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Saffer Demian, Kopf Achim, Toczko Sean and the Expedition 365 Scientists	4. 巻 365
2. 論文標題 17.NanTroSEIZE Stage 3: Shallow megasplay long-term borehole monitoring system	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 IODP Proceedings	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14379/iodp.proc.365.2017	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Araki Eiichiro, Saffer Demian, Kopf Achim, Wallace Laura M, Kimura Toshinori, Machida Yuya, Ide Satoshi, Davis Earl and IODP Expedition 365 shipboard scientists	4. 巻 356
2. 論文標題 Recurring and triggered slow-slip events near the trench at the Nankai Trough subduction megathrust	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science	6. 最初と最後の頁 1157-1160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.aan3120	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishitsuka Kazuya, Matsuoka Toshifumi, Nishimura Takuya, Tsuji Takeshi and ElGharbawi Tamer	4. 巻 69
2. 論文標題 Ground uplift related to permeability enhancement following the 2011 Tohoku earthquake in the Kanto Plain, Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-017-0666-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Liang Yunfeng, Tsuji Shinya, Jia Jihui, Tsuji Takeshi and Matsuoka Toshifumi	4. 巻 50
2. 論文標題 Modeling CO ₂ ?Water?Mineral Wettability and Mineralization for Carbon Geosequestration	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Accounts of Chemical Research	6. 最初と最後の頁 1530-1540
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1021/acs.accounts.7b00049	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Singh Shiwani, Jiang Fei and Tsuji Takeshi	4. 巻 96
2. 論文標題 Impact of the kinetic boundary condition on porous media flow in the lattice Boltzmann formulation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Physical Review E	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevE.96.013303	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda Tatsunori and Tsuji Takeshi	4. 巻 114
2. 論文標題 Robust Subsurface Monitoring Using a Continuous and Controlled Seismic Source	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Energy Procedia	6. 最初と最後の頁 3956-3960
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.egypro.2017.03.1527	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Singh Shiwani, Jiang Fei and Tsuji Takeshi	4. 巻 114
2. 論文標題 Influence of Slip Flow at Fluid-solid Interface upon Permeability of Natural Rock	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Energy Procedia	6. 最初と最後の頁 3572-3577
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.egypro.2017.03.1487	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji Takeshi, Ikeda Tatsunori and Jiang Fei	4. 巻 114
2. 論文標題 Hydrologic and Elastic Properties of CO2 Injected Rock at Various Reservoir Conditions: Insights into Quantitative Monitoring of Injected CO2	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Energy Procedia	6. 最初と最後の頁 4047-4055
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.egypro.2017.03.1545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Minato Shohei, Ghose Ranajit, Tsuji Takeshi, Ikeda Michiharu and Onishi Kozo	4. 巻 122
2. 論文標題 Hydraulic Properties of Closely Spaced Dipping Open Fractures Intersecting a Fluid-Filled Borehole Derived From Tube Wave Generation and Scattering	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 8003-8020
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017JB014681	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nimiya Hiro, Ikeda Tatsunori, Tsuji Takeshi	4. 巻 3
2. 論文標題 Spatial and temporal seismic velocity changes on Kyushu Island during the 2016 Kumamoto earthquake	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 e1700813
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.1700813	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Asikin Ariesty R. K, Priyono Awali, Ariadji Tutuka, Sapiie Benyamin, Sule Mohammad R., Tsuji Takeshi, A. Kadir Wawan Gunawan, Matsuoka Toshifumi and Rahardjo Sigit	4. 巻 12
2. 論文標題 Forward Modeling Time-Lapse Seismic based on Reservoir Simulation Result on The CCS Project at Gundih Field, Indonesia	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Modern Applied Science	6. 最初と最後の頁 75-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5539/mas.v12n1p75	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 辻 健	4. 巻 40
2. 論文標題 30.南海トラフ前弧海盆域の断層とガスハイドレート	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PETROTECH	6. 最初と最後の頁 630-634
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda, T., Tsuji, T., Takahashi, M., Kurosawa, I., Nakatsukasa, M., Kato, A., Worth, K., White, D. and Roberts, B.	4. 巻 122
2. 論文標題 Temporal variation of the shallow subsurface at the Aquistore CO2 storage site associated with environmental influences using a continuous and controlled seismic source	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research	6. 最初と最後の頁 2859-2872
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013691	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Jia, J., Liang, Y., Tsuji, T., Murata, S. and Matsuoka, T.	4. 巻 7
2. 論文標題 Elasticity and Stability of Clathrate Hydrate: Role of Guest Molecule Motions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-01369-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji, T., Ishibashi, J., Ishitsuka, K. and Kamata, R.	4. 巻 7
2. 論文標題 Horizontal sliding of kilometre-scale hot spring area during the 2016 Kumamoto earthquake	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep42947	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuru, T., No, T. and Fujie, G.	4. 巻 69
2. 論文標題 Geophysical imaging of subsurface structures in volcanic area by seismic attenuation profiling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space,	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0592-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 山田泰広	4. 巻 65
2. 論文標題 地下エネルギー資源の探査	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 化学と教育	6. 最初と最後の頁 8-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawasaki, R., Hamahashi, M., Hashimoto, Y., Otsubo, M., Yamaguchi, A., Kitamura, Y., Kameda, J., Hamada, Y., Fukuchi, R. and Kimura, G.	4. 巻 26
2. 論文標題 Temporal stress variations along a seismogenic megasplay fault in the subduction zone: An example from the Nobeoka Thrust, southwestern Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12193	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto, Y., Abe, S., Tano, H., Hamahashi, M., Saito, S., Kimura, G., Yamaguchi, A., Fukuchi, R., Kameda, J., Hamada, Y., Kitamura, Y., Fujimoto, K., Hina, S. and Eida, M.	4. 巻 26
2. 論文標題 Acoustic properties of deformed rocks in the Nobeoka thrust, in the Shimanto Belt, Kyushu, Southwest Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12198	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kitajima, H., Takahashi, M., Otsubo, M., Saffer, D. and Kimura, G.	4. 巻 26
2. 論文標題 Strength and deformation behavior of the Shimanto accretionary complex across the Nobeoka thrust	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12192	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kameda, J., Okamoto, A., Sato, K., Fujimoto, K., Yamaguchi, A. and Kimura, G.	4. 巻 44
2. 論文標題 Opal-CT in chert beneath the toe of the Tohoku margin and its influence on the seismic aseismic transition in subduction zones	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 687-693
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GL071784	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 石塚 師也, 辻 健, 松岡 俊文	4. 巻 36
2. 論文標題 2016年熊本地震に伴う江津湖・水前寺周辺の局所的な地表変動	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本リモートセンシング学会誌	6. 最初と最後の頁 218-222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11440/rssj.36.218	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hirono, T., Tsuda, K., Tanikawa, W., Ampuero, J.-P., Shibasaki, B., Kinoshita, M. and Mori, J. J.	4. 巻 6
2. 論文標題 Near-trench slip potential of megaquakes evaluated from fault properties and conditions	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep28184	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wallace, L. M., Araki, E., Saffer, D., Wang, X., Roesner, A., Kopf, A., Nakanishi, A., Power, W., Kobayashi, R., Kinoshita, C., Toczko, S., Kimura, T., Machida, Y. and Carr, S.	4. 巻 121
2. 論文標題 Near-field observations of an offshore Mw 6.0 earthquake from an integrated seafloor and subseafloor monitoring network at the Nankai Trough, southwest Japan	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research	6. 最初と最後の頁 8338-8351
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016JB013417	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yamaguchi, A., Hina, S., Hamada, Y., Kameda, J., Hamahashi, M., Kuwatani, T., Shimizu, M. and Kimura, G.	4. 巻 686
2. 論文標題 Source and sink of fluid in pelagic siliceous sediments along a cold subduction plate boundary	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 146-157
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2016.07.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato, A., *Kanagawa, K. and Hiroi, Y.	4. 巻 122
2. 論文標題 ポロシリオフィオライト中に見出された左横ずれ剪断帯における変成作用とマイロナイト化	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 461-475
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5575/geosoc.2016.0017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda, T., Tsuji, T., Watanabe, T. and Yamaoka, K.	4. 巻 45
2. 論文標題 Development of surface-wave monitoring system for leaked CO ₂ using a continuous and controlled seismic source	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Greenhouse Gas Control	6. 最初と最後の頁 94-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijggc.2015.11.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jiang, F. and Tsuji, T.	4. 巻 49
2. 論文標題 Numerical investigations on the effect of initial state CO ₂ topology on capillary trapping efficiency	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Greenhouse Gas Control	6. 最初と最後の頁 179-191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijggc.2016.03.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Liang, Y., Tsuji, T. and Matsuoka, T.	4. 巻 6
2. 論文標題 Microscopic Origin of Strain Hardening in Methane Hydrate	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep23548	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ishitsuka, K., Tsuji, T. and Matsuoka, T.	4. 巻 7
2. 論文標題 Pixel-based interferometric pair selection in InSAR time series analysis with baseline criteria	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Remote Sensing Letters	6. 最初と最後の頁 711-720
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/2150704X.2016.1182660	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuiji, T., Ikeda, T., Johansen, T.A. and Ruud, B.O.	4. 巻 4
2. 論文標題 Using seismic noise derived from fluid injection well for continuous reservoir monitoring	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Interpretation	6. 最初と最後の頁 SQ1-SQ11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1190/INT-2016-0019.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.	4. 巻 68
2. 論文標題 Surface wave attenuation in the shallow subsurface from multichannel?multishot seismic data: a new approach for detecting fractures and lithological discontinuities	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-016-0487-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jiang, G. and Tsuji, T.	4. 巻 53
2. 論文標題 Estimation of three-phase relative permeability by simulating dynamics directly on rock-microstructure images	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Water Resources Research	6. 最初と最後の頁 11-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016WRO19098	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kumar, P., Collett, T.S., Vishwanath, K., Shukla, K. M., Nagalingam, J., Lall, M. V., Yamada, Y., Schultheiss, P. and Holland, M.	4. 巻 16
2. 論文標題 Gas-hydrate-bearing sand reservoir systems in the offshore of India: Results of the India National Gas Hydrate Program Expedition 02	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Fire in the Ice	6. 最初と最後の頁 1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyakawa, A., Yamada, Y. and Otsubo, M.	4. 巻 25
2. 論文標題 Stress changes in an accretionary wedge related to the displacement of an out-of-sequence thrust in a numerical simulation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 433-435
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12149	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanikawa, W., Tadai, O., Morita, S, Lin, W., Yamada, Y., Sanada, Y., Moe, K., Kubo, Y. and Inagaki, F.	4. 巻 73
2. 論文標題 Thermal properties and thermal structure in the deep-water coalbed basin off the Shimokita Peninsula, Japan	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Marine and Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 445-461
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.marpetgeo.2016.03.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Schreurs, G., Buitter, S.J. H., , Boutelier, J., Burberry, C., Yamada Y. 計40名	4. 巻 92
2. 論文標題 Benchmarking analogue models of brittle thrust wedges	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Structural Geology	6. 最初と最後の頁 116-139
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jsg.2016.03.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Otsubo, M., Miyakawa, A., Kawasaki, R., Sato, K., Yamaguchi, A., Kimura, G.	4. 巻 25
2. 論文標題 Variation of stress and pore fluid pressure using vein orientation along seismogenic megasplay fault - example of Nobeoka Thrust, southwestern Japan	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 421-432
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji, T., Ashi, J., Strasser, M. and Kimura, G.	4. 巻 431
2. 論文標題 Identification of the static backstop and its influence on the evolution of the accretionary prism in the Nankai Trough	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters	6. 最初と最後の頁 15-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.epsl.2015.09.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kameda, J., Harris, R. N., Shimizu, M., Ujiie, K., Tsutsumi, A., Ikehara, M., Uno, M., Yamaguchi, A., Hamada, Y., Namiki, Y. and Kimura, G.	4. 巻 16
2. 論文標題 Hydrogeological responses to incoming materials at the erosional subduction margin, offshore Osa Peninsula, Costa Rica	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 2725-2742
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015GC005837	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Lin, W., Byrne, T. B., Kinoshita, M., McNeill, L. C., Chang, C., Lewis, J. C., Yamamoto, Y., Saffer, D. M., Moore, J. C., Wu, H.-Y., Tsuji, T., Yamada, Y., Conin, M., Saito, S., Ito, T., Tobin, H. J., Kimura, G., Kanagawa, K., Ashi, J., Underwood, M. B. and Kanamatsu, T.	4. 巻 692
2. 論文標題 Distribution of stress state in the Nankai subduction zone, southwest Japan and a comparison with Japan Trench	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 120-130
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2015.05.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Wada, J., Kanagawa, K., Kitajima, H., Takahashi, M., Inoue, A., Hirose, T., Ando, J. and Noda, H.	4. 巻 121
2. 論文標題 Frictional strength of ground dolerite gouge at a wide range of slip rates	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research	6. 最初と最後の頁 2961-2979
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015JB012013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wu, H.-Y., Saito, S. and Kinoshita, M.	4. 巻 16
2. 論文標題 Stress state and its anomaly observations in the vicinity of a fault in NanTroSEIZE Expedition. 322	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 4422-4432
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015GC006072	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Malinverno, A., Saito, S. and Vannucchi, P.	4. 巻 17
2. 論文標題 Horizontal principal stress orientation in the Costa Rica Seismogenesis Project (CRISP) transect from borehole breakouts	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 65-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015GC006092	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Jia, J., Tsuji, T. and Matsuoka, T.	4. 巻 48
2. 論文標題 Gas hydrate saturation and distribution in the Kumano Forearc Basin of the Nankai Trough	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Exploration Geophysics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1071/EG15127	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hino, R., Tsuji, T., Bangs, N.L., Sanada, Y., Park, J-O., vonHuene, R., Moore, G., Araki, E. and Kinoshita, M.	4. 巻 67
2. 論文標題 Qp structure of the accretionary wedge in the Kumano Basin, Nankai Trough, Japan, revealed by long-offset walk-away VSP	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-014-0175-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Tsuji, T., Jiang, F. and Christensen, K.	4. 巻 95
2. 論文標題 Characterization of immiscible fluid displacement processes with various capillary numbers and viscosity ratios in 3D natural sandstone	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Advances in Water Resources	6. 最初と最後の頁 3-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.advwatres.2016.03.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ishitsuka, K., Tsuji, T., Matsuoka, T., Nishijima, J. and Fujimitsu, Y.	4. 巻 44
2. 論文標題 Heterogeneous Surface Displacement Pattern at the Hatchobaru Geothermal Field Inferred from SAR Interferometry Time-Series	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 International Journal of Applied Earth Observation and Geoinformation	6. 最初と最後の頁 95-103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jag.2015.07.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamabe, H., Tsuji, T., Liang, Y. and Matsuoka, T.	4. 巻 46
2. 論文標題 Influence of fluid displacement patterns on seismic velocity during supercritical CO2 injection: Simulation study for evaluation of the relationship between seismic velocity and CO2 saturation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Greenhouse Gas Control	6. 最初と最後の頁 197-204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijggc.2016.01.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.	4. 巻 39
2. 論文標題 Advanced surface-wave analysis for 3D ocean bottom cable data to detect localized heterogeneity in shallow geological formation of a CO2 storage site	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 International Journal of Greenhouse Gas Control	6. 最初と最後の頁 107-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijggc.2015.04.020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikeda, T., Tsuji, T., Watanabe, T. and Yamaoka, K.	4. 巻 45
2. 論文標題 Development of surface-wave monitoring system for leaked CO2 using a continuous and controlled seismic source	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 International Journal of Greenhouse Gas Control	6. 最初と最後の頁 94-105
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijggc.2015.11.030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuji, T. and Jiang, F.	4. 巻 14
2. 論文標題 Two-phase Porous Flow Simulation for Natural Sandstone on GPU Supercomputer	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 TSUBAME e-Science Journal	6. 最初と最後の頁 1-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yabe, S., Ide, S., Tanaka, Y. and Houston, H.	4. 巻 120
2. 論文標題 Tidal sensitivity of tectonic tremors in Nankai and Cascadia subduction zones	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research	6. 最初と最後の頁 7587-7605
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015JB012250	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nagano, Y., Lin, W. and Yamamoto, K.	4. 巻 66
2. 論文標題 In-situ stress analysis using the anelastic strain recovery (ASR) method at the first offshore gas production test site in the eastern Nankai Trough, Japan	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Marine and Petroleum Geology	6. 最初と最後の頁 418-424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.marpetgeo.2015.02.027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto, Y., Tobe, K., Yeh, E-Y., Lin, W. and Song, S-R.	4. 巻 34
2. 論文標題 Changes in Paleostress and its Magnitude Related to Seismic Cycles in the Chelung-pu Fault, Taiwan	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Tectonics	6. 最初と最後の頁 2418-2428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015TC004005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Inagaki, F., Hinrichs, K-U., Kubo, Y., Bowles, M. W., Heuer, V. B., Hong, W-L., Hoshino, T., Ijiri, A., Imachi, H., Ito, M., Kaneko, M., Lever, M. A., Yu-Shin, L., Methe, B.A., Morita, S., Morono, Y., Tanikawa, W., Bihan, M., Bowden, S.A., Elvert M., Sanada, Y., Yamada, Y.ほか	4. 巻 349
2. 論文標題 Exploring deep microbial life in coal-bearing sediments down to ~2.5km below the seafloor	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 SCIENCE	6. 最初と最後の頁 420-424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/science.aaa6882	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Dotaru, T., Yamada, Y., Adam, J., Sakguchi, H., Hori, T.	4. 巻 684
2. 論文標題 Initiation of a thrust fault revealed by analog experiments	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 148-156
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2015.12.023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kinoshita, M., Fukase, H., Goto, S. and Toki, T.	4. 巻 67
2. 論文標題 In situ thermal excursions detected in Nankai Trough forearc slope sediment at IODP NanTroSEIZE Site C0008	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-014-0171-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 木下正高	4. 巻 701
2. 論文標題 南海地震がどこまで分かっているのか ~ 未曾有の災害に向き合うために ~ 第1回 (全2回)	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 土地家屋調査士	6. 最初と最後の頁 10-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 木下正高	4. 巻 702
2. 論文標題 南海地震がどこまで分かっているのか ~ 未曾有の災害に向き合うために ~ 第2回 (全2回)	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 土地家屋調査士	6. 最初と最後の頁 16-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

[学会発表] 計404件 (うち招待講演 56件 / うち国際学会 296件)

1. 発表者名 Kinoshita, M., Heuer, V., Morono, Y. and Inagaki, F.
2. 発表標題 Temperature distribution of the toe of Nankai Trough off Muroto revealed from IODP Exp370 borehole observatory
3. 学会等名 EGU 2019 General assembly (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamada, Y., Wspanialy, A., Wu, H.-Y. and Kyaw, M.
2. 発表標題 Constructing a 3D geomechanical model of an active subduction zone: a case study from the Nankai Trough, SW Japan
3. 学会等名 EGU 2019 General Assembly (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Araki, E., Yokobiki, T., Kimura, T. and Zumberge, M.
2. 発表標題 Development of Fiber Optic Strain Observatory in Convergent Nankai Trough Seafloor and Verification Tests in Kamioka-Mine
3. 学会等名 2019 IEEE Underwater Technology (UT) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kimura, T., Araki, E., Machida, Y. and Kawaguchi, K.
2 . 発表標題 Seismic velocity monitoring using ambient noise records observed by cabled seafloor and borehole seismic observatories in the Nankai Trough, Japan
3 . 学会等名 2019 IEEE Underwater Technology (UT) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Araki, E., Kimura, T., Machida, Y., Yokobiki, T., Nishida, S. and Kodaira, S.
2 . 発表標題 Seafloor Borehole Observation Network in the Nankai to Observe Slow Slip Events and Slow Earthquakes
3 . 学会等名 SSA 2019 annual meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Tsuji, T.
2 . 発表標題 "Geophysics for Tsunami and Earthquake", Summer School in Indonesia
3 . 学会等名 The Agency for Meteorology, Climatology, and Geophysics of the Republic of Indonesia (BMKG) (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Kimura, G.
2 . 発表標題 How to solve controversies in Cenozoic tectonics in western Pacific margin
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura, G., Yamaguchi, A., Hamada, Y. and Yabe, S.
2. 発表標題 Microfabric analysis of damaged zone of principal shear zone in the frontal megathrust in the Nankai Trough
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Byrne, T., Kimura, G. and Wu, J.
2. 発表標題 Plio-pleistocene plate interactions associated the Philippine Sea Plate
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tobin, H., Hirose, T., Ikari, M., Kanagawa, K., Kimura, G., Kinoshita, M., Kitajima, H., Saffer, D., Yamaguchi, A., Maeda, L., Nobuhisa, E. and Toczko, S.
2. 発表標題 Deep Drilling at the Nankai Trough: IODP NanTroSEIZE Expedition 358 Summary and First Results
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shiraishi, K., Yamada, Y., Kinoshita, M. and Kimura, G.
2. 発表標題 Crustal structure in the Nankai Trough Seismogenic zone based on renewed depth images and seismic attribute analysis
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hashimoto, Y., Sato, S., Moore, G., Kinoshita, M., Kimura, G., Miyakawa, A., Shiraishi, K. and Yamada, Y.
2. 発表標題 Slip tendency maps for compressional and extensional stress states on a shallow decollement in Nankai Trough
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 澤井みち代, 横山湧紀, 金川久一
2. 発表標題 ドレライトおよび花崗岩の中速摩擦特性に対する背景温度の効果
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 金川久一, 杉田明日郁, 高橋美紀, 澤井みち代
2. 発表標題 石英質岩石の中速摩擦強度の支配要因
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kanagawa, K., Nakanishi, T., Kuwana, M., Sawai, M. and Hirose, T.
2. 発表標題 Frictional properties of opal gouge at low-temperature hydrothermal conditions and their implications for seismogenic faulting along subduction-zone megathrusts
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木下正高, 平田 直, 篠原雅尚, 入船徹男, 鍵 裕之, 加藤照之, 小野重明, 道林克禎, 阿部なつ江, 稲垣史生, 小村健太郎, 小原一成
2. 発表標題 リアルタイム観測・大深度掘削・高圧実験の統合による沈み込み帯4D画像
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木下正高, 岩森 光, 西川友章, 安間 了, Lagarrigue S., 阿部なつ江, 横山由香, Espinosa A., Cortes A., Prado G., Bascunan I., 原口 悟, 太田耕輔, 折橋裕二, 中尾魁史, 沼田 翔伍, 塩原 肇, 杉岡 裕子, 伊藤 亜妃, Nicolas, P.-E.
2. 発表標題 チリ三重会合点におけるMR18-06'EPIC'航海レグ2調査概要
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Mannu U., Kinoshita, M. and Gerya T.
2. 発表標題 Nankai Trough Seismogenic Zone Experiment: Logging and sampling the seismogenic megathrust
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 佐々木肯太, 山野 誠, 川田佳史, 木下正高, 川村喜一郎
2. 発表標題 北海道沖千島海溝の海側における熱流量測定
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 白石和也, 新部貴夫, 山田泰広
2. 発表標題 海底地震計による地震探査・観測データのリバースタイム反射波イメージング
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 石川剛志, 山口飛鳥
2. 発表標題 Kodiak付加体のアルバイトを伴う黒色断層岩の起源：地球化学分析からの制約
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡崎啓史, 片山郁夫, 山口飛鳥
2. 発表標題 半遠洋性堆積物の続成作用に伴う摩擦・透水特性の変化
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山口飛鳥, 谷 健一郎, 池原 実
2. 発表標題 白鳳丸によるサウスサンドイッチ弧観測計画：世界最南端島弧-海溝系の成立・進化過程の解明にむけて
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 奥津なつみ, 芦 寿一郎, 山口 飛鳥
2. 発表標題 細粒タービダイトによる南海トラフ地震履歴解明に向けた基礎的研究
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 太田雄貴, 川幡穂高, 黒田潤一郎, 鈴木 淳, 荒岡大輔, 山口飛鳥, 阿部彩子
2. 発表標題 The spatial-temporal patterns of Indian monsoonal variations during the past 80 kyr recorded in NGHP-02 Hole 19B, western Bay of Bengal: Implications from chemical and mineral properties
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 芦 寿一郎, 山口飛鳥, 奥津なつみ, 三澤文慶
2. 発表標題 高分解能浅部構造探査と精密照準採泥による相模湾断層の活構造
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大熊祐一, 山口飛鳥, 高下裕章, 福地里菜, 芦 寿一郎
2. 発表標題 高分解能SBPから得られた付加体斜面堆積盆の堆積構造とその形成過程の検討: 室戸沖南海付加体の例
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Araki, E., Yokobiki, T., Kimura, T., Nishida, S., Machida, Y. and Kodaira., S.
2. 発表標題 Development of seafloor realtime observation network for crustal deformation in the Nankai Trough: tiltmeter installation
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鶴 哲郎, 清水史緒, 小川真由, 朴 進午, 古山精史朗, 荒井晃作, 井上卓彦, 郭 晨
2. 発表標題 内浦湾における活断層イメージングのための三次元減衰プロファイリング
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kioka, A., Tsuji, T., Otsuka, H. and Ashi, J.
2. 発表標題 深海泥火山の山体内部深部のメタン濃度推定
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hendriyana, A. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Automated seismic event detection and localization: An application to long-period seismicity at Aso Volcano influenced by large earthquake
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木戸元之, 荒木英一郎, 辻 健, 山本龍典, 川田佳史
2. 発表標題 Assessing strike-slip motion at the Shionomisaki Canyon along the Nankai oblique subduction zone using acoustic ranging system
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 石塚師也, 辻 健
2. 発表標題 PS干渉SAR解析を用いた熊本平野における地表変動の推定と地下水位との比較
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 澤山和貴, 蔣 飛, 石橋琢也, 辻 健, 藤光康宏
2. 発表標題 デジタル岩石亀裂を用いた亀裂内流体流動・比抵抗・弾性 速度シミュレーションと実験値との比較
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 雑微動の相互相関解析による南海トラフ周辺の地震波速度の時間変化
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 棕本浩太, 辻 健, Hendriyana, A.
2. 発表標題 Large gas reservoir in continental back-arc basin, revealed by automatic seismic velocity analysis in the Okinawa Trough
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 池田倫治, 辻 健, 辻 智大, 大西耕造, 西坂直樹
2. 発表標題 Porosity variation of fault rocks accompanied the Median Tectonic Line in Shikoku, southwestern Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 内田嗣人, 池田倫治, 辻 健, 大西耕造, 西坂直樹
2. 発表標題 Characteristics of inactive section of the Median Tectonic Line from drillcore samples in Shikoku, southwestern Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 二宮 啓, 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 表面波トモグラフィ解析による火山地域の3次元S波速構造の推定
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 永田雄一郎, 辻 健, 宮本英昭, 川村太一, 新谷昌人, 石原吉明, 小川和律, 小林泰三, 唐牛 謙, 田中 智
2. 発表標題 Exploration of ice deposits on the Moon using continuous seismic source system
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura, T., Tonegawa, T., Shiraishi, K., Araki, E., Nakamura, Y., Kaiho, Y., Fujie, G., Miura, S., Kodaira, S., Sakurai, N., Sanada, Y., Kido, Y., Kinoshita, M., Takahashi, N., Machida, Y., Nishida, S.
2. 発表標題 Active and passive seismic experiment during the IODP Exp. 358 deep riser drilling in the Nankai Trough, Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 利根川貴志, 木村俊則
2. 発表標題 Short-period body wave (1-3 Hz) extraction from ambient noise records observed at seafloor and borehole in the Nankai subduction zone
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 連続ウェーブレット変換を用いた表面波マルチチャンネル解析による位相速度の推定
3. 学会等名 物理探査学会 第140回(2019年度春季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 秋森一郎, 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 微動アレイ探査による3次元S波速度構造を用いた糸島半島の地盤増幅率の評価
3. 学会等名 物理探査学会第140回(2019年度春季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 二宮 啓, 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 微動を用いた広域3次元S波速度構造モデルの推定-自動表面波位相速度推定に向けて-
3. 学会等名 物理探査学会第140回(2019年度春季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 白石和也, 山田泰広, 新部貴夫
2. 発表標題 南海トラフ付加体における炭化水素ポテンシャル
3. 学会等名 石油技術協会春季講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柳澤達彦, 姫野 修, 呉 泓昱, Moe Kyaw, 山田泰広
2. 発表標題 南カスピ盆地北縁の海上油田を対象としたブレイクアウト解析および応力場の推定
3. 学会等名 石油技術協会春季講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 "貯留層マネジメントに向けたデジタル岩石の利用：数値シミュレーション・ホモロジー・AIを用いたアプローチ"
3. 学会等名 石油技術協会春季講演会（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yamada, Y.
2. 発表標題 Scientific ocean drilling vessel "Chikyu" and her recent scientific achievements
3. 学会等名 SaltGiant workshop（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 "Imaging, Monitoring and Modeling of the Earth: Our Past Works and Future Visions"
3. 学会等名 27th IUGG General Assembly（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ishitsuka, K. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Mapping surface displacements and aquifer characteristics around the Kumamoto plain, Japan, using persistent scatterer interferometry
3. 学会等名 IEEE International Geoscience and Remote Sensing Symposium 2019 (IGARSS 2019)（国際学会）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 白石和也, 山田泰広, 中野優, 木下正高, 木村 学
2. 発表標題 南海トラフ熊野灘における三次元詳細地殻構造と浅部低周波地震の関係
3. 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 利根川貴志, 木村俊則, 白石和也, 荒木英一郎, 木下正高, 真田佳典, 三浦誠一, 中村恭之, 小平秀一
2. 発表標題 「ちきゅう」掘削中の海底常時振動記録を用いた南海トラフ付加体の地震波速度構造モニタリング
3. 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 鶴 哲郎, 朴 進午, 荒井晃作, 古山精史朗, 甘糟和男, 内田圭一, 小川真由, 清水史緒, 野徹雄, 中村恭之
2. 発表標題 沼津沖内浦湾における海中海底下イメージングの事例
3. 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木戸元之, 荒木英一郎, 辻 健, 山本龍典, 川田佳史
2. 発表標題 南海トラフの斜め沈み込みによる横ずれ運動の可能性 潮岬海底谷での海底間音響測距観測
3. 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura, G. and the Research Group of the Nankai frontal Thrust
2. 発表標題 Microtectonics of the plate boundary frontal thrust beneath the Nankai accretionary prism
3. 学会等名 入口-地震合同研究集会2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shiraishi, K., Yamada, Y., Nakano, M., Kinoshita, M., Kimura, G., Fujie, G. and Kodaira, S.
2. 発表標題 Detailed 3D crustal structures and very low frequency earthquakes: the Nankai trough off Kumano
3. 学会等名 入口-地震合同研究集会2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 木村学, 木下正高, 金川久一, 金松敏也, 芦寿一郎, 斎藤実篤, 廣瀬丈洋, 山田泰広, 荒木英一郎, 江口暢久, Toczko, S.
2. 発表標題 南海トラフ地震発生帯掘削計画の科学的成果
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 廣瀬丈洋, 木下正高, 木村学, 山口飛鳥, 金川久一, Tobin H., Ikari M., Kitajima H., Saffer D., 前田玲奈, 江口暢久, Tockzo S.
2. 発表標題 南海トラフ地震発生帯掘削計画 (IODP 358次航海) におけるプレート境界断層に向けた超深度ライザー掘削: 達成と今後
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山口飛鳥, Ikari M., 木村 学, 前田玲奈, Toczko S.
2. 発表標題 IODP第358次航海乗船研究者IODP第358次航海におけるライザーレス掘削
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 矢部 優, 福地里菜, 濱田洋平, 木村 学
2. 発表標題 電気検層データを用いた空隙率と温度構造の同時推定手法の開発
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北村真奈美, Bedford J., Jin Z., Sranislowli K., 曾根大貴, 北島弘子, Ikari M., 木村学, 山口飛鳥, 廣瀬丈洋, 金川久一, 木下正高, Saffer D., Tobin H., 江口暢久, Toczko S., 久保雄介, 前田伶奈
2. 発表標題 IODP Expedition 358 Scientists, Physical properties of the Nankai Trough at IODP Expedition 358
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 橋本善孝, 佐藤茂行, 木村 学, 木下正高, 宮川歩夢, グレゴリー・ムーア, 中野 優, 白石和也, 山田泰広
2. 発表標題 紀伊半島沖南海トラフ浅部デコルマ面上のスリップテンデンスーとダイレイションテンデンスーマップ
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 谷川 亘, 多田井修, 稲垣史生, 久保祐介, 山田泰広, 浦本豪一郎, 藤内智士, 倉野紘彰, 大熊祐一, Chikyu SCORE Exp. 910
2. 発表標題 日高トラフ海底堆積物の物理特性と低間隙率層の発達
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡崎啓史, 片山郁夫, 山口飛鳥
2. 発表標題 半遠洋性堆積物の摩擦特性：続成作用の影響
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 倉野紘彰, 山口飛鳥, 新井和乃, 芦 寿一郎
2. 発表標題 三陸沖アウターライズにおけるイベント堆積物の認定
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大熊祐一, 山田泰広, 高下裕章, 山口飛鳥, 芦 寿一郎
2. 発表標題 アナログ実験による海山沈み込みに伴う付加体表層の変形とその時空間変化の観察
3. 学会等名 日本地質学会第126回学術大会山口大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 科学掘削におけるデータ利用の現状について
3. 学会等名 資源素材学会特別講演（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Permanent monitoring system using continuous and controlled seismic source: Monitoring of dynamic behaviors from smaller reservoir to larger crust
3. 学会等名 UAE University - the Conference Auditorium of the Crescent Building, Fifth International Conference on Engineering Geophysics (ICEG)（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 間隙スケールの流動シミュレーション技術
3. 学会等名 JOGMEC-TRC ウィーク 2019 「オープンイノベーション&デジタル技術」（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 二宮 啓, 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 MeSO-netを用いた表面波トモグラフィ解析による首都圏の堆積層の3次元S波速度構造の推定
3. 学会等名 物理探査学会 第141回(2019年度秋季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 末本雄大, 池田達紀, 辻 健, 飯尾能久
2. 発表標題 表面波トモグラフィ解析を用いた地殻浅部におけ高解像度3次元S波速度構造の推定
3. 学会等名 物理探査学会 第141回(2019年度秋季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 デジタル岩石物理学による岩石の不均質性を考慮した弾性的特性のモデル化
3. 学会等名 物理探査学会第141回(2019年度秋季)学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 悪原 岳, 辻 健, 利根川貴志
2. 発表標題 レシーバ関数解析による南海トラフ付加体の地震波速度構造
3. 学会等名 地震研究所 共同利用研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Characterization of Gas-Hydrate and Free-Gas around Japanese Island"
3. 学会等名 International Conference on Asia Pacific Mining and Metallurgy (APMM 2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 澤山和貴, 石橋琢也, 蔣 飛, 辻 健, 藤光康宏
2. 発表標題 デジタル岩石亀裂を用いた比抵抗及び弾性波速度による浸透率推定手法の検討
3. 学会等名 日本地熱学会 令和元年学術講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Andajani, R.D., Tsuji, T. and Hutapea, F.
2. 発表標題 The impact of seasonal rainfall toward crustal pore pressure: Insight from seismic velocity change monitoring
3. 学会等名 5th International Exchange and Innovation Conference on Engineering and Sciences (IEICES) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sawayama, K., Tsuji, T. and Fujimitsu, Y.
2. 発表標題 Coupling approach of Lattice Boltzmann fluid simulation and Finite Element analysis of geophysical properties: application to natural rock fracture in geothermal area
3. 学会等名 5th International Exchange and Innovation Conference on Engineering and Sciences (IEICES) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sawayama, K., Ishibashi, T., Jiang, F. Tsuji, T. and Fujimitsu, Y.
2. 発表標題 Changes in hydraulic, electric and mechanical properties with aperture closure: Insight from experimental and numerical approaches
3. 学会等名 The 5th ISRM Young Scholars' Symposium on Rock Mechanics and International Symposium on Rock Engineering for Innovative Future (YSRM2019 and REIF2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Ahmad, A. B. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Automatic Interpretation of Nankai Trough seismic data using Convolutional Neural Networks (CNNs)
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Takahashi, K. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Tectonic history in Hidaka-oki basin and Sanriku-oki basin estimated by sedimentation rates using 3D seismic reflection data
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Yuhan, L. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Fault detection using pre-trained convolutional neural networks by synthetic seismic data
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hutapea, F. L., Tsuji, T. and Ikeda, T.
2 . 発表標題 Development of quasi-real time monitoring system of spatial seismic velocity variation on Kyushu Island using ambient noise
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Matsuura, R., Tsuji, T. and Ikeda, T.
2. 発表標題 Analysis of seismic waves from continuous and controlled seismic signal system in Kyushu area
3. 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Andajani, R. D., Tsuji, T., Ikeda, T. and Hutapea, F. L.
2. 発表標題 Impact of seasonal rainfall on crustal pore pressure: Insight from monitoring of seismic velocity changes
3. 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology(CINEST) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 日本列島全域の地殻活動モニタリングとモデリング
3. 学会等名 第5回理論応用力学シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura, G., Tsuji, T., Yamaguchi, A. and Yamamoto, Y.
2. 発表標題 Revisit of a tectonics linkage in the western Pacific margin since ~6Ma
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名
Sample, J.C., Dielforder, A., John, B.E., Regalla, C., Tripathi, A.K., Yamaguchi, A., Yamamoto, Y., Ikari, M., Kimura, G., Kinoshita, M., Kitajima, H., Maeda, L., Saffer, D.M., Toczko S. and IODP Expedition 358 Science Party
2 . 発表標題
Ages of Faulting and the Nature of Fluid-Rock Interactions in the Deep Nankai Accretionary Prism, IODP Site C0002, Japan
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年
2019年

1 . 発表者名
Conin, M., Hamada, Y., Guerin, G., Moore, G.F., Otsubo, M., Ujiie, K., Dielforder, A., Regalla, C., John, B.E., Faulkner, D., Yamaguchi, A., Ikari, M., Kimura, G., Kitajima, H., Saffer, D.M., Harold, T., Kinoshita, M., Toczko, S., Maeda, L. and Eguchi, N.
2 . 発表標題
Stress state at the toe of the Nankai accretionary margin, with implications for characterization of the decollement
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年
2019年

1 . 発表者名
Kinoshita, M., Hamada, Y., Kitajima, H., Sone, H., Saffer, D.M., Tobin, H.J., Kimura, G., Ikari, M., Hirose, T., Yamaguchi, A., Kanagawa, K., Kimura, T., Maeda L. and Toczko, S.
2 . 発表標題
Heat flow and thermal regime in frontal region of Nankai accretionary prism off Kumano revealed from borehole APCT and observatory thermal data
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年
2019年

1 . 発表者名
Jin, Z., Bedford, J.D., Kitamura, M., Sone, H., Stanislawski, K., Hamada, Y., Kopf, A., Zhang, J., Kitajima, H., Saffer, D.M., Hirose, T., Ikari, M., Kanagawa, K., Kimura, G., Kinoshita, M., Tobin, H., Yamaguchi, A., Eguchi, N. and Kubo, Y.
2 . 発表標題
Physical properties of the Nankai Trough at Sites C0002, C0024 and C0025, IODP Expedition 358
3 . 学会等名
AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年
2019年

1 . 発表者名 Tobin, H., Hirose, T., Ikari, M., Kanagawa, K., Kimura, G., Kinoshita, M., Kitajima, H., Saffer, D.M., Yamaguchi, A., Maeda, L., Toczko, S. and Eguchi, N.
2 . 発表標題 Attempted Ultradeep Drilling to the Nankai Trough Subduction Zone Plate Boundary: The Saga of IODP NanTroSEIZE Expedition 358
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Hashimoto, Y., Sato, S., Kimura, G., Kinoshita, M., Miyakawa, A., Moore, G.F., Nakano, M., Shiraishi, K. and Yamada, Y.
2 . 発表標題 Stress heterogeneity on shallow decollement controls Very Low Frequency Earthquakes in Nankai Trough off Kii Peninsula
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Byrne, T.B., Wu, J. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Geologic constraints on motion of the Philippine Sea Plate during the late Cenozoic: Implications of a CCW rotation in the Pleistocene
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Doan, M.L., Hamada, Y., Jeppson, T., Guerin, G., Tsuji, T., Yabe, S., Conin, M., Moore, G.F., Sanada, Y., Kido, Y., Saito, S., Ber, E.L., Yamaguchi, A., Ikari, M., Tobin, H.J., Saffer, D.M., Kitajima, H., Kinoshita, M., Kimura, G., Hirose, T., Maeda, L., Toczko, S., Eguchi, N. and Kubo, Y.
2 . 発表標題 Insight on the physical properties of sediments within the Nankai inner accretionary prism, from repeated borehole geophysics of NanTroSEIZE IODP expeditions 348 and 358
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Toczko, S., Otsubo, M., Sone, H., Toki, T., Wisbey, E., Wspanialy, A., Hirose, T., Ikari, M., Kanagawa, K., Kimura, G., Kinoshita, M., Kitajima, H., Saffer, D.M., Tobin, H.J., Yamaguchi, A., Eguchi, N. and Maeda, L.
2. 発表標題 The Value Of Real-Time Geomechanics During Riser Drilling Operations In Complex Environments: NanTroSEIZE IODP Exp 358 Case Study
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Regalla, C., Yamamoto, Y., Ujiie, K., Dielforder, A., Dutilleul, J., Faulkner, D.R., John, B.E., Otsubo, M., Kimura, G., Ikari, M., Kitajima, H., Yamaguchi, A., Kanagawa, K., Kinoshita, M., Tobin, H.J., Saffer, D.M., Maeda, L. and Toczko, S.
2. 発表標題 Structural observations across the Nankai accretionary prism, IODP Expedition 358 (NanTroSEIZE)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Araki, E., Zumberge, M.A., Yokobiki, T., Nishida, S., Kimura, T., Machida, Y. and Kodaira, S.
2. 発表標題 Observation of slow crustal deformation by seafloor fiber optic strainmeter connected to DONET seafloor cable observation network
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tonogawa, T., Kimura, T. and Araki, E.
2. 発表標題 Near-field body-wave extraction from ambient seafloor noises in the Nankai subduction zone
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ikeda, M., Tsuji, T., Tsuji, T., Onishi, K. and Nishizaka, N.
2. 発表標題 Characterization of a fault gouge region of the Median Tectonic Line in Shikoku, southwestern Japan
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Uchida, H., Ikeda, M., Tsuji, T., Onishi, K. and Nishizaka, N.
2. 発表標題 Paleostress analysis and fault property of the Median Tectonic Line in the central Shikoku, southwest Japan
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Akuhara, T., Tsuji, T. and Tonegawa, T.
2. 発表標題 Sediment compaction and fluid processes in the Nankai Trough forearc inferred from teleseismic body waves
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Koge, H., Yamada, Y., Ohde, A., Yamaguchi, A., Ashi, J.
2. 発表標題 Effect of a half-graben structure on formation of a shallow plate boundary fault in subduction zone with sandbox modelling
3. 学会等名 EGU General Assembly 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Shiraishi, K., Demetriou, E., Hashimoto, Y., Lin, W.
2. 発表標題 Geometrical dependence of the stress and slip tendency acting on the subduction megathrust of Nankai seismogenic zone off Kumano
3. 学会等名 EGU General Assembly 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中西智哉, 金川久一, 澤井みち代
2. 発表標題 オパールガウジの低温熱水条件における摩擦特性に対する溶解 - 析出クリープの影響
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 村山寛樹, 金川久一, 廣瀬丈洋, 古川 登
2. 発表標題 大気中とアルゴン雰囲気中におけるめのうの中速摩擦強度
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Abe, K., Kanagawa, K., Sawai, M., Inoue, A.
2. 発表標題 Frictional properties of accretionary sediments/rocks and their implications for the transition of aseismic to seismic faulting at the Nankai Trough subduction zone
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Eguchi, T., Kanagawa, K., Sawai, M., Inoue, A.
2. 発表標題 Frictional properties of incoming sediments/rocks at shallow conditions of the Japan Trench subduction zone
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 矢引優太郎, 金川久一, 杉本達洋, 林 為人
2. 発表標題 日高変成岩類の比抵抗測定に基づく日高地殻の比抵抗構造
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Wspanialy, A., Y.W., H., Yamada, Y., Kyaw, M., Fischer, K., Herrera, A.R.
2. 発表標題 Nankai Trough An Introduction to 3D Geomechanical Modelling
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 濱田洋平, 北村真奈美, 山田泰広, 真田佳典, 杉原孝充, 斎藤実篤, MOE KYAW, 廣瀬文洋
2. 発表標題 南海トラフ付加体と前縁デコルマの連続強度断面: 掘削パラメータを用いた強度推定法の確立と応用
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazuya, K., Yamada, Y., Moore, G., Kinoshita, M., Sanada, Y., Kimura, G.
2. 発表標題 Nankai Trough seismogenic zone structures revealed by improved 3D seismic images
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiraishi K., Yamada, Y., Fukuchi, R., Sanada, Y., Kinoshita, M., Kimura, G.
2. 発表標題 Deformation structures in the Nankai inner accretionary wedge integrating seismic data and borehole information
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川剛志、山口飛鳥
2. 発表標題 Chemical characteristics and source of the fluid involved in the black fault rocks in the Kodiak accretionary complex
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森下知晃, 山野 誠, 藤江 剛, 山口飛鳥, 小野重明
2. 発表標題 海洋プレートの沈み込み直前域での改変実態解明に関連する掘削計画の現状と展望
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高下裕章, 山田泰広, 大出晃弘, Arthur B., 山口飛鳥, 芦 寿一郎
2. 発表標題 Effect of a half-graben structure on formation of a shallow plate boundary fault in subduction zone with analog modelling
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 原口 悟, 藤永公一郎, 中村謙太郎, 山口飛鳥, 石井輝秋
2. 発表標題 DSDP Leg 58 Site442-444, ODP Leg 131 Site 808から掘削された四国海盆基盤岩の再分析と分析値の特徴
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 芦 寿一郎, 高下裕章, 山口飛鳥, 辻 健, 池原 研
2. 発表標題 Active tectonics of Muroto-off Ashizuri uplifted ridges, southwest Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大坪 誠, 氏家恒太郎, Jeanne H., 最首花恵, 宮川歩夢, 山口飛鳥
2. 発表標題 Estimation of pore fluid overpressures for tensile cracking at depth of shallow slow earthquakes
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 福地里菜, Hsiung, K.-H., Drake, S., 山口飛鳥, 常 青, 木村純一, 長橋良隆, 木村 学
2. 発表標題 Comparison of volcanic glasses from tephra deposits frontal prism and incoming sediments
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 長谷川亮太, 山口飛鳥, 福地里菜, 濱田洋平, 北村有迅, 木村 学, 芦 寿一郎, 石川剛志
2. 発表標題 Postseismic fluid discharge chemically recorded in altered pseudotachylyte discovered from an ancient megasplay fault
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口飛鳥, 藤江 剛, 平野直人, 鹿兒島涉悟, 秋澤紀克, 森下知晃, 小野重明, 土岐知弘, 山野 誠, 木村純一
2. 発表標題 Magmatism at the Outer Rise and Impact of Subduction: SCORE/APL proposals for outer rise drilling
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口飛鳥, 長谷川亮太, 大坪 誠, 石川剛志, 福地里菜, 木村 学
2. 発表標題 Geological evidence of postseismic fluid discharge along an fossilized megasplay fault
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 北村有迅, 山口飛鳥, 亀田 純, 富安卓滋, 児玉谷 仁, 清家弘治, 川端訓代, 濱田 洋平
2. 発表標題 八代海における海底地すべり調査計画
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tsuru, T., Park, J.-O., No, T., Kido, Y., Nakahigashi, K.
2. 発表標題 Seismic attenuation profiling for imaging geological structures and faults in incoming oceanic crust in the Nankai Trough
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tobin, H., Kinoshita, M., Saffer, D.M., Kimura, G.
2. 発表標題 IODP Expedition 358: The Final(?) Megathrust Drilling Challenge for NanTroSEIZE
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Becker, K., Toczko, S., IODP Exp.380 Science Party
2. 発表標題 Initial Results of IODP NanTroSEIZE Expedition 380: Borehole Observatory Installation at the Frontal Thrust of the Nankai Prism
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kinoshita, M., Shiraishi, K., Hashimoto, Y., Lin, W.
2 . 発表標題 Geometrical Dependence on the Stress and Slip Tendency Acting on the Subduction Megathrust of Nankai Seismogenic Zone Off Kumano
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kimura, T., Araki, E., Machida, Y., Becker, K., Kinoshita, M., Toczko, S., Roesner, A., Sun, T., Edgington, J., Senyener, B., Davis, E., Yokobiki, T., Nishida, S., Kodaira, S., Kawaguchi, K., Takahashi, N., Kyo, M., Akiyama, K., Saruhashi, T., Yokoyama, T., Sakurai, N.
2 . 発表標題 27.Real-time monitoring of seismic and geodetic activities by long term borehole monitoring system in the Nankai Trough subduction zone
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Araki, E., Saffer, D., Kimura, T., Machida, Y. and Kawaguchi, K.
2 . 発表標題 28.Seafloor Borehole Observatory Array for Monitoring Slow Slip Events in the Nankai Trough Seismogenic Zone
3 . 学会等名 2018 OCEANS-MTS/IEEE Kobe Techno-Oceans (OTO) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kimura, T., Araki, E., Machida, Y. and Kawaguchi K.
2 . 発表標題 29.Temporal Changes in Seismic Velocity Detected by Ambient Noise Records Observed by Seafloor Seismic Network in the Nankai Trough, Japan
3 . 学会等名 2018 OCEANS-MTS/IEEE Kobe Techno-Oceans (OTO) (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Kimura, G. and Tobin, H.
2. 発表標題 Revisit to Frontal Thrust and Splay Fault Activity of the Nankai Accretionary Prism Off the Kii Peninsula and IODP-NantropSEIZE Exp. 358
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Otsubo, M., Hardebeck, J.L., Miyakawa, A., Yamaguchi, A. and Kimura, G.
2. 発表標題 Temporal changes of pore fluid pressure during seismic cycles around megasplay fault in subduction zones
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kanagawa, K., Abe, K. and Sawai, M.
2. 発表標題 Frictional properties of accretionary sediments/rocks and their implications for the transition of aseismic to seismic faulting at the Nankai Trough subduction zone
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiraishi K., Yamada, Y., Kinoshita, M., Sanada, Y., Kimura, G., Moore, G.
2. 発表標題 New aspects of detailed structures in the Nankai Trough seismogenic zone revealed by improved 3D seismic images
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Becker, K., Kinoshita, M., Toczko, S., Kimura, T., Machida, Y., Roesner, A., Sun, T., Edgington, J., Senyener, B.
2. 発表標題 Initial Results of IODP NanTroSEIZE Expedition 380: Borehole Observatory Installation at the Frontal Thrust of the Nankai Prism
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Shiraishi, K., Hashimoto, Y., Lin, W.
2. 発表標題 Geometrical Dependence on the Stress and Slip Tendency Acting on the Subduction Megathrust of Nankai Seismogenic Zone Off Kumano
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 金川久一, 星野紘輝, 中西智哉, 澤井みち代
2. 発表標題 南海トラフ付加体泥質堆積物の摩擦特性の深度変化再考
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 木村 学, 木下正高, 金川久一, 金松敏也, 芦 寿一郎, 斎藤実篤, 廣瀬丈洋, 山田泰広, 荒木英一郎, 江口暢久, Sean Toczko
2. 発表標題 南海トラフ地震発生帯掘削がもたらした沈み込み帯の新しい描像
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川剛志, 山口飛鳥
2. 発表標題 Kodiak付加体のアルバイトを伴う黒色断層岩形成に寄与した流体の起源
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山口飛鳥, 中村恭之, 福地里菜, 倉野紘彰, 池原 研, 金松敏也, 新井和乃, 宇佐見和子, 芦 寿一郎
2. 発表標題 日本海溝に沈み込む堆積物の不均質分布：プレート境界断層浅部すべり伝播への影響
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 福地里菜, 山口飛鳥, 瀨織結衣, 山本由弦, 芦 寿一郎
2. 発表標題 南海付加体堆積物中の低熟成度炭質物ラマン分光分析とピトリナイト反射率の比較
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大熊祐一, 山口飛鳥, 高下裕章, 福地里菜, 芦 寿一郎
2. 発表標題 海山通過に伴う付加体斜面の堆積速度変化：南海トラフ室戸沖ODP Site 1175 & 1176の例
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会北海道大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中西智哉, 金川久一, 澤井 みち代
2. 発表標題 200 以下の熱水条件におけるオパールガウジの摩擦特性
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会つくば特別大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiraishi K., Robb, M., Hosgood, K., Yamada, Y.
2. 発表標題 Common reflection angle migration revealing the complex deformation structure beneath forearc basin in the Nankai Trough
3. 学会等名 80th EAGE Conference and Exhibition (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 南海トラフにおける海洋機構の取組
3. 学会等名 立命館大学防災フロンティア研究 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shiraishi, K., Yamada, Y., Kinoshita, M., Kimura, G.
2. 発表標題 南海トラフ地震発生帯の地殻構造：三次元地震探査データ再解析による新しい反射波イメージ
3. 学会等名 日本地震学会2018年秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 利根川貴志・荒木英一郎・木村俊則
2. 発表標題 43. DONET常時微動記録を用いた実体波の抽出:付加体先端部の構造モニタリングに向けて
3. 学会等名 日本地震学会2018年秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamada, Y.
2. 発表標題 Near future directions in scientific drilling
3. 学会等名 9th International Conference on Asian Marine Geology (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 断層・褶曲はなぜそこにできるのか - 再現することで見えてくる世界 -
3. 学会等名 第188回深田研談話会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ishikawa, T., Yamaguchi, A.
2. 発表標題 Origin of fluids involved in paleo-plate-boundary decollement in the Kodiak accretionary complex
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Hayama, H., Yamaguchi, K. E., Yamaguchi, A., Kiyokawa, S., Ito, T., Ikehara, M.
2 . 発表標題 Deep sea environment 2.2 billion years ago constrained by iron speciation analyses of the drillcore black shales from Ghana
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Koge, H., D McNamara, D.D., Hutt, L., Wu, H.-Y., Kim, G. Y., Cardona, S., Shanker, U., Barnes, P., Pecher, I. A., LeVay, L. J., Saffer, D. M., Wallace, L. M., Petronotis, K. E., Noda, A., Morgan, J., Ashi, J., Yamaguchi, A., Yamada, Y., Hamada, Y.
2 . 発表標題 Constraining the deformation history of the frontal wedge of Hikurangi Subduction Margin with analog modeling and bedding trends from borehole logging of IODP Expedition 372
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Fisher, D. M., Smye, A., Hooker, J. N., Oakley D. O., Yamaguchi, A.
2 . 発表標題 Silica Kinetics and Subduction Zone Slip Behavior
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Masuda, S., Yamaguchi, K. E., Ikehara, M., Yamaguchi, A., Takahashi S., Tada, R.
2 . 発表標題 Phosphorus and iron speciation of the Japan Sea sediments 30-220 kyr ago (IODP Exp. 346): Implications for the evolution of Asian Monsoon climate system
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kimura, T., Araki, E., Machida, Y., Becker, K., Kinoshita, M., Toczko, S., Davis, E. and Kyo, N.
2 . 発表標題 53.IODP Exp.380 Shipboard scientists, Initial data observed by LTBMS sensors installed in the IODP C0006G observatory
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Kinoshita, M., Inagaki, F., Morono, Y., Heuer, V., IODP Exp.370 Science Party, KR18-04 Science Party
2 . 発表標題 Temperature distribution of the toe of Nankai Trough off Muroto revealed from IODP Exp370 borehole observatory
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Shiraishi, K., Robb, M., Hosgood, K., Yamada, Y.
2 . 発表標題 Seismic imaging of complex crustal structure by common reflection angle migration
3 . 学会等名 The 13th SEGJ International Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tsuru, T., Park, J.O., Takanashi, M., Arai, K., Inoue, T., Furuyama, S., Amakasu, K., Takao, K., Ogawa, M., Shimizu, S.
2 . 発表標題 An environment-friendly MCS survey by using underwater speakers in Tokyo Bay
3 . 学会等名 The 13th SEGJ International Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Multi-phase fluid behaviors with various capillary numbers, viscosity and wettability: Insight into effective and safe CO2 storage
3. 学会等名 InterPore 10th Annual Meeting, 2018, International Society for Porous Media (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 西田周平, 町田祐弥, 横引貴史, 木村俊則, 松本浩幸, 大木健, 荒木英一郎, 小平秀一
2. 発表標題 連続リアルタイム地殻変動観測技術の開発・展開
3. 学会等名 ブルーアースサイエンス・テク
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Araki, E.
2. 発表標題 Slow slip monitoring in the Nankai Trough seismogenic zone
3. 学会等名 International Symposium on Disaster Mitigation Researches in Earthquake-Prone Countries (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kimura, G. and Yamaguchi, A.
2. 発表標題 Upper Plate hysteresis controlling seismogenic rupture area slow slip area in Subduction Zone; example from the Nankai Trough
3. 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Park, J.-O., Tsuru, T., Jujie, G., Kagoshima, T. and Sano, Y.
2 . 発表標題 Fluid pathways from mantle wedge up to forearc seafloor in the coseismic slip area of the 2011 Tohoku earthquake
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tsuji, T., Ikeda, T. and Nimiya, H.
2 . 発表標題 Spatial and temporal variation of seismic velocity during earthquakes and volcanic eruptions in western Japan: Insight into mechanism for seismic velocity variation
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Miyazawa, M., Suzuki, A., Shimizu, H., Okamoto, A., Hiraoka, Y., Obayashi, I., Tsuji, T. and Ito, T.
2 . 発表標題 Topological patterns of mesh textures in serpentinites
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Sawayama, K., Kitamura, K., Tsuji, T. and Fujimitsu, Y.
2 . 発表標題 Fracture flow characterization from seismic and electric properties: Insight from experimental and numerical approaches
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kaneko, R., Ide, S. and Nakano, M.
2 . 発表標題 Slow earthquakes in microseism frequency band (0.1-2 Hz) off the Kii peninsula
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Lin, W.
2 . 発表標題 Estimation of thermal conductivity change of basalt with subducting in Nankai Trough by laboratory measurements under separate high-pressure and high temperature conditions
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yamaguchi, A., Nakamura, Y., Fukuchi, R., Kurano, H., Ikehara, K., Kanamatsu, T., Arai, K., Usami, K. and Ashi, J.
2 . 発表標題 Heterogeneous distribution of pelagic sediments incoming the Japan Trench possibly controlling slip propagation on shallow plate boundary fault
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nakamura, Y., Fujie, G., Yamaguchi, A., Kodaira, S. and Miura, S.
2 . 発表標題 Heterogeneous structure of the incoming plate in the Japan Trench
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Otsubo, M., Hardebeck, J., Miyakawa, A., Yamaguchi, A. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Localized fluid discharge in subduction zones: Insights from tension veins around an ancient megasplay fault (Nobeoka Thrust, SW Japan)
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Fukuchi, R., Yamaguchi, A., Ito, H., Yamamoto, Y. and Ashi, J.
2 . 発表標題 Structural evolution of the Nankai inner accretionary prism constrained by thermal structure and sedimentary age of deep borehole samples
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hasegawa, R., Yamaguchi, A., Fukuchi, R., Kitamura, Y., Kimura, G., Hamada, Y., Ashi, J. and Ishikawa, T.
2 . 発表標題 Fluid-rock interaction recorded in fault rocks of the Nobeoka Thrust, fossilized megasplay fault in an ancient accretionary complex
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Okutsu, N., Ashi, J., Yamaguchi, A., Irino, T., Ikehara, K., Kanamatsu, T., Sugauma, Y. and Maruyama, M.
2 . 発表標題 Surface sediment remobilization triggered by earthquakes in the Nankai forearc region
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ramirez, G. E., Fisher, D. M., Smye, A., Hashimoto, Y. and Yamaguchi, A.
2 . 発表標題 Scaly fabrics and veins of tectonic melanges in the Shimanto Belt, SW Japan
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Collett, T. S., Kumar, P., Shukla, K. M., Nagalingam, J., Lall, M. V., Yamada, Y., Schultheiss, P. J., Holland, M., Waite, W. F. and NGHP Expedition 02 Scientific Party
2 . 発表標題 India National Gas Hydrate Program Expedition 02 technical contributions
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hamada, Y., Yamada, Y., Sanada, Y., Nakamura, Y., Nakasa Kido, Y., Moe, K. and NGHP02 Scientific Party
2 . 発表標題 Equivalent formation strength as a proxy tool for exploring the existence and distribution of gas hydrates
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Saito, S., Yamada, Y., Sanada, Y., Nakasa Kido, Y., Hamada, Y., Shiraishi, K., Hsiung, K.-H., Tsuji, T., Eng, C., Maeda, L., Kumagai, H., Nozaki, T., Ishibashi, J.-I. and CK16-01 Cruise members
2 . 発表標題 Discovery of fracture networks in the basal part of modern hydrothermal system in Okinawa Trough, SW Japan
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kinoshita, M., Hamada, Y., Hirose, T., Yamada, Y. and NGHP02 Science Party
2 . 発表標題 Characterization of methane-hydrate formation inferred from insitu Vp-density relationship for hydrate-bearing sediment cores obtained off the eastern coast of India
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yamamoto, Y., Yamamoto, Y., Okutsu, N., Yamada, Y., Bowden, S., Tonai, S., Yang, K., Tsang, M.-Y., Hirose, T., Kamiya, N. and IODP Expedition 370 Scientists
2 . 発表標題 Structural characteristics of the decollement zone and underthrust sediments in the Nankai accretionary prism: Geologic architectures in the Site C0023, IODP Expedition 370
3 . 学会等名 AGU 2017 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Eng, C., Jia, J. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Acoustic impedance inversion and porosity characterization of coalbed-bearing sediments offshore Shimokita peninsula, Northeast Japan
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kret, K., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Monte Carlo inversion for pore geometry and elastic moduli estimation of oceanic basalt of the Juan de Fuca Ridge
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Chhun, C., Kioka, A., Jia, J. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Gas hydrate and free gas accumulations in the Kumano forearc basin in the Nankai trough: Insights from seismic velocity analysis via automatic velocity picking algorithm
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nimiya, H., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Monitoring temporal changes of seismic velocity caused by the 2016 Kumamoto earthquake using cross-correlations of ambient seismic noise
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Takahashi, K., Nimiya, H., Nagata, Y., Suemoto, Y., Ikeda, T., Tsuji, T. and Hayashi, K.
2 . 発表標題 3D geological model in the Uchinomaki hot spring area using surface wave analysis
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Andajani, R.D., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Development of surface wave analysis method for heterogeneous geological condition in geothermal field
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ikuo, K., Jiang, F. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Hydraulic property evolution of sheared fracture: Insight from digital rock approach
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Sawayama, K., Tsuji, T., Kitamura, K. and Jujimitsu, Y.
2 . 発表標題 Numerical simulation and laboratory measurement of hydraulic and electric properties of digitalized fractures
3 . 学会等名 International Symposium on Earth Science and Technology (CINEST) 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tsuji, T.
2 . 発表標題 Multiphase flow in sandstone controlled by capillary number, viscosity and wettability
3 . 学会等名 4th International Symposium on Application of Nano-Geosciences in Petroleum Engineering (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Cao, C. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Self-organizing map method for spatial mineral identification and mapping
3 . 学会等名 Esri Canada User Conference - Vancouver 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Chhun, C., Kioka, A., Jia, J. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Hydrate and gas reservoirs in the Kumano forearc basin of the Nankai trough: Insights from automatic seismic velocity picking
3. 学会等名 物理探査学会第137回学術講演会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋宏佑, 二宮 啓, 田 雄一郎, 末本雄大, 池田達紀, 辻 健, 林 宏一
2. 発表標題 表面波探査による内牧温泉地域の地質構造: 熊本地震で生じた水平変動のメカニズムの解明に向けて
3. 学会等名 物理探査学会第137回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 荒木英一郎, 木村俊則, 町田裕弥, Saffer, D., Kopf, A.
2. 発表標題 南海トラフ海底孔内観測による浅部ゆっくり滑りの検出能力について
3. 学会等名 日本地震学会2017年度秋期大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 金子りさ・井出 哲・中野 優
2. 発表標題 紀伊半島沖における脈動帯 (0.1 - 2Hz) でのスロー地震
3. 学会等名 日本地震学会2017年度秋期大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Otsubo, M., Hardebeck, J., Miyakawa, A. and Yamaguchi, A.
2. 発表標題 Tension veins as evidences of localized fluid discharge in subduction zones: An example of Nobeoka thrust, southwestern Japan
3. 学会等名 GSA 129th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kitada, K., Yamada, Y., Sanada, Y., Nozaki, T., Kumagai, H., Ishibashi, J.-I. and Maeda, L.
2. 発表標題 Characterization of seafloor hydrothermal deposits by gamma ray logging in the Izena Hole, the mid-Okinawa Trough
3. 学会等名 GSA 129th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鶴 哲郎, 朴 進午, 榊原淳一, 高梨 将, 辻 健
2. 発表標題 浅海域3D反射法地震探査のための多重発振振源の開発
3. 学会等名 平成29年度日本応用地質学会研究発表会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Sanada, Y., Yamada, Y., Kitada, K., Nozaki, T., Kumagai, H., Ishibashi, J.-I., Maeda, L. and CK16-05 Cruise members
2. 発表標題 Gamma ray logging at seafloor hydrothermal deposit in Izena hole offshore Okinawa
3. 学会等名 23rd Formation Evaluation Symposium of Japan
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 kuo, K., Jiang, F. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Characterization of fluid behavior in 3D digital fracture by shearing deformation and its Representative Elementary Volume using Lattice Boltzmann Method
3 . 学会等名 23rd Formation Evaluation Symposium of Japan
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Chhun, C., Kioka, A., Jia, J. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Gas hydrate and free gas accumulations in the Kumano forearc basin : Insights from seismic velocity analysis via automatic picking algorithm
3 . 学会等名 23rd Formation Evaluation Symposium of Japan
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tsuji, T.
2 . 発表標題 Fault and lithology from trench to coast on seismic profiles off Kii peninsula
3 . 学会等名 French-Japanese Week on Disaster Risk Reduction "Mega-earthquakes in Subduction Zones: Insights from Fossil Examples" (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ikeda, T., Tsuji, T., Nakatsukasa, M., Ban, H., Kato, A., Worth, K., White, D. and Roberts, B.
2 . 発表標題 Shallow characterization and monitoring of the Aquistore CO2 storage site from spatially windowed surface-wave analysis with a permanent seismic source
3 . 学会等名 Society of Exploration Geophysicists Annual Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kimura, G.
2 . 発表標題 Slow earthquakes beneath the outer wedge of the Nankai prism and geologic structure of the wedge
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Araki, E., Kimura, T. and Machida, Y.
2 . 発表標題 Recurring shallow slow slip events observed in the Nankai Trough: need for low noise high sensitive observation network
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kanagawa, K., Hoshino, K., Abe, K. and Sawai, M.
2 . 発表標題 Frictional properties of accretionary mud/mudstone samples and their implications for a transition of aseismic to seismic faulting within the hanging wall of the Nankai Trough subduction zone
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Abe, K., Kanagawa, K. and Sawai, M.
2 . 発表標題 Frictional properties of mud sediments at PT conditions around the seismogenic updip limit of the Nankai Trough subduction zone
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2017
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 木村 学, 辻 健, 山口飛鳥, 高下裕章
2. 発表標題 現在の日本列島のテクトニクスは-6Maにはじまった?
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 長谷川亮太・山口飛鳥, 福地里菜, 北村有迅, 木村 学, 濱田洋平, 石川剛志
2. 発表標題 延岡衝上断層帯の微細組織と流体依存性
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高下裕章・山田泰広・大出晃弘・山口飛鳥・芦 寿一郎
2. 発表標題 浅部プレート境界断層への半地溝構造の沈み込みの影響
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Digital rock physics for suitable reservoir managements
3. 学会等名 The 2017 International Forum on Geothermal Technology (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 地震波干渉法を用いたモニタリング：地震や噴火に伴う弾性波速度の変化とそのメカニズム
3. 学会等名 研究集会「最新地下構造イメージング手法の有効性と問題点」（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Chhum, C., Kioka, A., Jia, J. and Tsui, T.
2. 発表標題 Gas hydrate and free gas distribution in the Nankai Subduction Margin: Insight from automatic seismic velocity picking
3. 学会等名 10th AUN/SEED-Net Regional Conference on Geological and Geo-Resource Engineering (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kret, K., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Monte Carlo inversion for pore geometry and elastic moduli estimation of oceanic basalt of the Juan de Fuca Ridge
3. 学会等名 10th AUN/SEED-Net Regional Conference on Geological and Geo-Resource Engineering (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Shiraishi, K., Moore, G., Yamada, Y. and Kimura, G.
2. 発表標題 Renovated 3D image of Nankai accretionary wedge and shallow seismogenic zone off Kumano through reprocessing of 3D seismic data
3. 学会等名 IAG-IASPEI 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Araki, E.
2 . 発表標題 Seafloor deformation due to ocean tidal loading observed by seafloor cabled network
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kinoshita, M., Araki, E., Kimura, T., Kopf, A., Saffer, D. and Toczko, S.
2 . 発表標題 Reconstruction of recent 6 Ma thermal structure seaward of updip limit of Nankai seismogenic zone off Kumano inferred from IODP NanTroSEIZE geothermal data and time-dependent numerical model
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Eng, C., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Evaluation of rock evolution process in seismogenic fault: Dynamic wave propagation modeling to the digitalized fault rocks
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nimiya, H., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 A temporal and spatial change in seismic velocity caused by the 2016 Kumamoto earthquake using crosscorrelations of ambient seismic noise
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Chhun, C., Tsuji, T. and Kioka, A.
2 . 発表標題 Hydrocarbon accumulation controlled by tectonic activity in the subduction zone: Insight from advanced seismic velocity analysis
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Gallais, F., Fujie, G., Kodaira, S., Miura, S., Boston, B., Nakamura, Y., Hackney, R. I., Saito S., Shiraishi, K., Kaiho, Y., Yamada, Y., Nichol, S., Bernardel, G. and Mitchell, C.
2 . 発表標題 First insights into the deep structure of the eastern Australian passive margin using wide-angle seismic data: Crustal segmentation from the Tasman Basin to the northern Lord Howe Rise
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Boston, B., Nakamura, Y., Kodaira, S., Miura, S., Gallais, F., Fujie, G., Kaiho, Y., Hackney, R. I., Yamada, Y., Saito, S., Shiraishi, K., Nichol, S., Bernardel, G. and Mitchell, C.
2 . 発表標題 Formation of the Lord Howe Rise continental ribbon during eastern Gondwana breakup from multichannel seismic reflection data
3 . 学会等名 IAG- IASPEI 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Singh, S., Ansumali, S. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Lattice Boltzmann approach for a coupled two-fluid kinetic theory of polymer solutions
3 . 学会等名 26th International Conference on Discrete Simulation of Fluid Dynamics (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 白石和也, Moore, G., 山田泰広, 木下正高, 真田佳典, 木村 学
2. 発表標題 南海トラフ熊野灘における三次元海上地震探査データの再解析と深度イメージング
3. 学会等名 物理探査学会第136回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 西坂直樹, 大西耕造, 石川慶彦, 大野裕記, 高橋恭平, 池田倫治, 辻 健
2. 発表標題 66. 伊予灘における反射法データを用いた中央構造線断層帯の深部構造の検討
3. 学会等名 物理探査学会第136回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 辻 健・石橋純一郎・石塚師也・鎌田龍一
2. 発表標題 2016年熊本地震で阿蘇・内牧温泉で発生した水平滑り：温泉が一時的に止まったメカニズム
3. 学会等名 物理探査学会第136回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 二宮 啓, 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 雑微動の相互相関解析を用いた熊本地震による弾性波速度変化のマッピング
3. 学会等名 物理探査学会第136回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鶴 哲郎, 榊原淳一, 朴 進午, 高梨 将, 辻 健
2. 発表標題 同時発振方式による浅海3D反射法地震探査のための振源テスト
3. 学会等名 物理探査学会第136回学術講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura, G., Tobin, H. and Kinoshita, M.
2. 発表標題 A new perspective of the subduction zone derived from the Ocean Drilling Program for the Nankai Trough Seismogenic Zone Experiments (NanTroSEIZE)
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Araki, E., Saffer, D. and Kopf, A.
2. 発表標題 Seafloor observation network in the Nankai Trough to model dynamics in seismically coupled plate interface
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kaneko, L., Ide, S. and Nakano, M.
2. 発表標題 Slow earthquakes in microseism frequency band (0.1-2 Hz) off Kii Peninsula
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Shiraishi, K., Moore, G., Yamada, Y., and Kimura, G.
2. 発表標題 Renovated 3D image of Nankai accretionary wedge and shallow seismogenic zone off Kumano through reprocessing of 3D seismic data
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura, G., Tobin H. and Kinoshita, M.
2. 発表標題 Frontal thrust activity of the Nankai accretionary prism off the Kii Peninsula
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kanagawa, K., Hoshino, K., Abe, K. and Sawai, M.
2. 発表標題 Frictional properties of the Nankai Trough accretionary mud samples collected and cored from 944.6-3030.5 mbsf at IODP Site C0002
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura, G., Yamaguchi, A., Kameda, J., Kitamura, Y., Hashimoto, Y. and Hamahashi, M.
2. 発表標題 The origin of the early Cenozoic belt-boundary thrust and the Izanagi-Pacific ridge subduction in the western Pacific margin
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Shiraishi, K., Moore, G., Yamada, Y., Kinoshita, M, Sanada, Y. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Improved 3D seismic image in Nankai Trough off Kumano
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ramirez, G. E., Fisher, D., Kimura, G. and Yamaguchi, A.
2 . 発表標題 Scaly fabrics and veins of the Mugi and Makimine melange
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Tsuru, T., Park, J.-O., No, T. and Nakahigashi, K.
2 . 発表標題 Seismic attenuation profiling for imaging active faults within poorly reflective oceanic crust in Nankai Trough
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Chhun, C., Kioka, A. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Hydrocarbon gas accumulation and mud volcanoes in the Nankai subduction margin: Insight from 3D seismic velocity analysis using automatic picking algorithm
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 白石和也・真田佳典・山田泰広・木下正高・Moore, G.
2. 発表標題 南海トラフC0002掘削地点周辺の新たな3D地震探査イメージと既存孔井情報との対比
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木下正高, 正木裕香, 谷川 亘, 濱田洋平, 野崎達生, 熊谷英恵, 山本啓之
2. 発表標題 沖縄トラフ野甫熱水サイトにおける掘削孔近傍での海底温度・圧力計測の試み
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 木下正高・許 正憲・秋山敬太・稲垣史生・Verena, H.・諸野祐樹・IODP370次航海研究者
2. 発表標題 室戸沖南海トラフ先端部デコルマの温度場・水理場予測 - T-Limitsは温度限界か? -
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 幾尾憲伍・蔣 飛・辻 健
2. 発表標題 格子ボルツマン法を用いたフラクチャー内の流体挙動の特徴化とその代表要素体積
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 佐藤 旬・石橋純一郎・辻 健
2. 発表標題 熊本県阿蘇カルデラ内牧温泉の地球化学的特徴と熊本地震前後の変動
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 藤田耕太郎, 大出晃弘, 高下裕章, 辻 健, 大塚宏徳, 山口飛鳥, 芦 寿一郎
2. 発表標題 第二渥美海丘西斜面の海底地すべりの高解像度浅部地下構造探査
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamaguchi, A., Nakamura, Y., Ikehara, K., Kanamatsu, T., Arai, K., Fukuchi, R., Usami, K. and Ashi, J.
2. 発表標題 Heterogeneous distribution of pelagic input sediments in the Japan Trench and its impact on seismic slip propagation
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamaguch, A. and Raimbourg, H.
2. 発表標題 Raman spectra of carbonaceous materials within the black fault rocks in Kodiak accretionary complex
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fukuchi, R., Yamaguchi, A., Ito, H., Yamamoto, Y. and Ashi, J.
2. 発表標題 Warm memories of the Shikoku Basin recorded within the Nankai inner accretionary wedge
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fukuchi, R., Yamaguchi, A., Ito, H., Yamamoto, Y. and Ashi, J.
2. 発表標題 Evolutionary process of the Nankai inner accretionary prism estimated by vitrinite reflectance analysis and zircon U-Pb age dating of deep borehole samples
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kuwabara, H., Ogawa, N., Yamaguchi, A., Kagoshima, S., Sano, Y. and Irihune, T.
2. 発表標題 Fluorine and chlorine fractionation during magma ocean solidification: Implications for the origin and abundance of terrestrial halogens
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 北村有迅, 富安卓磁, 亀田 純, 児玉谷仁, 山口飛鳥, 清家弘治, 川端訓代
2. 発表標題 日奈久断層帯八代海区間における海底地すべりとその底質環境影響評価に関する調査計画
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 長谷川亮太, 山口飛鳥, 北村有迅, 石川剛志, 福地里菜, 芦 寿一郎
2. 発表標題 延岡衝上断層をはさむボーリングコアの主要・微量元素の規定的要因
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高下裕章, 山田泰広, 大出晃弘, 山口飛鳥, 桑野 修, 芦 寿一郎
2. 発表標題 Continuous formation processes of the shallow plate boundary fault in the Japan Trench reproduced by analog modeling experiments
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura, T., Mikada, H., Araki, E. and Machida, Y.
2. 発表標題 Monitoring seismic velocity changes caused by offshore earthquakes using DONET ambient noise records
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Masaki, Y., Komori, S., Saitoh, M., Kret, K., Minamide, K., Ohno, M., Yamamoto, H., McIntosh, I., Tanikawa, W., Nozaki, T., Kumagai, H., Ishibashi, J.-I., Maeda, L. and CK16-05 on board scientist members
2. 発表標題 Results of physical property measurements obtained during the CHIKYU cruise CK16-05 of hydrothermal fields at the middle Okinawa Trough
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fuchida, S., Yamagishi, T., Koshikawa, H., Kawachi, M., Fukuhara, T., Kumagai, H., Nozaki, T., Ishibashi, J.-I., Maeda, L. and CK16-05 shipboard scientists
2. 発表標題 Evaluation of metal dissolution from fresh hydrothermal core samples collected at Izena Hole during CK16-05 and rapid detection of their toxicity on marine phytoplankton community; Environmental impact assessment for seafloor metal-mining
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamada, Y., Yamamoto, Y. and IODP370 scientists
2. 発表標題 Initiation process of frontal thrust at accretionary prism
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yamada, Y., Saito, S., Hsiung, K.-H., Lin, A. T.-S., and Liu, C.-S.
2. 発表標題 Episodic tectonic uplifting/erosion and sedimentation offshore southern Taiwan, a possible target of scientific ocean drilling
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Sanada, Y., Yamada, Y., Kitada, K., Nozaki, T., Kumagai, H., Ishibashi, J.-I., Maeda, L. and CK16-05 Cruise members
2. 発表標題 Discussion on gamma ray and temperature downhole logging data at sea-floor hydrothermal deposit in Izena Hole off-shore Okinawa
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kumagai, H., Ishibashi, J.-I., Nozaki, T., Maeda, L., Yamada, Y., Saruhashi, T., Kyo, M. and CK16-05 On-board Members
2. 発表標題 Okinawa Trough of coring, logging using geothermal tool and refit of long-term monitoring apparatus
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高澤栄一, 道林克禎, 田村芳彦, 森下知晃, 山田泰広, モーキョートー, 斎藤実篤
2. 発表標題 地殻 - マントル境界のダイナミクスと物性を明らかにするオマーン掘削プロジェクト
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田泰広, 斎藤実篤, モーキョー, 濱田洋平, 山本由弦, 氏家恒太郎
2. 発表標題 掘削実験
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田泰広, 斎藤実篤, Hsiung, K.-H., Lin, A. T.-S., Liu, C.-S
2. 発表標題 台湾での隆起剝削と堆積場：台湾沖掘削計画の概要
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 濱田洋平, 北村真奈美, 山田泰広, 真田佳典, モーキョー, 廣瀬丈洋
2. 発表標題 掘削パラメータを用いた地層の連続強度推定: NanTro SEIZEサイトC0002での例
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田泰広, 山本由弦, 稲垣史生, Heuer, V., 諸野祐樹, 久保雄介, IODP370乗船研究者
2. 発表標題 付加体先端部での断層形成過程
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 真田佳典, 山田泰広, 北田数也, 野崎達生, 熊谷英憲, 石純一郎, 前田玲奈, CK16-05乗船者
2. 発表標題 沖縄伊是名海穴の海底熱水鉱床における自然ガンマ線と温度と圧力検層データの考察
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Araki, E., Kimura, T., Kopf, A., Saffer, D., Toczko, S. and IODP Expedition 365 Scientists
2. 発表標題 Reconstruction of recent ~10Ma thermal structure seaward of updip limit of Nankai seismogenic zone off Kumano inferred from IODP NanTroSEIZE geothermal data and time-dependent numerical model
3. 学会等名 EGU General Assembly 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ishitsuka, K., Matsuoka, T. and Tsuji, T.
2 . 発表標題 Post-seismic displacement around the Kanto plain, japan after the 2011 Tohoku earthquake and the implication to subsurface structure
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kioka, A., Tsuji, T., Otsuka, H. and Ashi, J.
2 . 発表標題 Methane concentration inside a submarine mud volcano examined through seismic velocity profiles
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ikehara, K., Kanamatsu, T., Usami, K., Arai, K., Yamaguchi, A. and Fukuchi, R.
2 . 発表標題 Turbidite evidence on repeated generation of the 2011 Tohoku-oki-like earthquakes along the Japan Trench
3 . 学会等名 EGU General Assembly 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Araki, E., Kimura, T., Machida, Y., Yokobiki, T., Nishida, S., Kawaguchi, K., Kyo, M., Saruhashi, T., Toczko, S., Saffer, D. and Kopf, A.
2 . 発表標題 Real-time borehole observatories in the Nankai Trough
3 . 学会等名 Workshop on Offshore Geophysical Monitoring of Cascadia for Early Warning and Hazards Research (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Horizontal sliding of Uchinomaki hot spring area during the 2016 Kumamoto earthquake: Insight from satellite data, field observations and direct borehole measurements
3. 学会等名 International Workshop on the 2016 Kumamoto Earthquake (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Modeling of rock evolution process: Insight from digital rock physics
3. 学会等名 4th International Geoscience Symposium "Precambrian World 2017" (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 白石和也・Moore G.・山田泰広・木下正高・真田佳典・木村 学
2. 発表標題 熊野灘三次元地震探査データの再解析による新しい地殻構造イメージ
3. 学会等名 ブルーアース2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 海宝由佳・小平秀一・藤江 剛・斎藤実篤・Flora Gallais, F.・Boston, B.・大平 茜・白井太郎・白石和也・川村善久・三浦誠一・山田泰広・KR16-05乗船研究者一同
2. 発表標題 Lord Howe Riseプロジェクト - 地殻構造からのアプローチ
3. 学会等名 ブルーアース2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 地球探査船による地球の診断と地盤調査の関わり
3. 学会等名 京都地盤研究会第63回研究会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 デジタルロックを利用した地盤のモデル化と探査データの解釈
3. 学会等名 物理探査学会・深田地質研究所共催シンポジウム「物理探査の評価と解釈の最前線」（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 Science to explore subsurface
3. 学会等名 A3 Foresight Program（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kimura, G., Koge, H., Tsuji, T. and Moore, G.
2. 発表標題 Latest-Miocene onset of Nankai Trough Subduction due to regional Change in Plate tectonic Framework
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1 . 発表者名 Shiraishi, K., Moore, G., Yamada, Y., Kinoshita, M. Sanada, Y. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Improved 3D seismic images of dynamic deformation in the Nankai Trough off Kumano
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Hamahashi, M., Tsuji, T., Saito, S., Tanikawa, W., Hamada, Y., Hashimoto, Y. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Core-log-seismic integrative study of a subduction zone megasplay fault -An example from the Nobeoka Thrust, Shimanto Belt, Southwest Japan
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Ramirez, G. E., Fisher, D., Yamaguchi, A. and Kimura, G.
2 . 発表標題 Scaly fabrics and veins of the Mugi and Makimine melanges in the Shimanto belt, SW Japan
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Kanagawa, K., Hoshino, K., Abe, K. and Sawai, M.
2 . 発表標題 Frictional properties of the Nankai Trough accretionary mud samples collected from 1000-3000 mbsf at IODP Site C0002
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Park, J.-O.
2 . 発表標題 Variation in porosity of the Nankai Trough incoming sediments off the Kii Peninsula, Southwest Japan
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Kido, M., Ashi, J., Tsuji, T. and Tomita, F.
2 . 発表標題 Measuring relative motions across a fault using seafloor transponders installed at close range to each other based on differential GPS/acoustic technique
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Hackney, R., Yamada, Y., Grice, K., Kuroda, J., Whiteside, J. H., Coolen, M. J. L., Inagaki, F., Arculus, R., Miller, R.D., Saito, S. and LHR IODP Science Team
2 . 発表標題 Lord Howe Rise deep stratigraphic drilling: tectonics, climate and ancient life
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Yamada, Y., Lin, A. T.-S., Liu, C.-S. and Saito, S.
2 . 発表標題 Episodic uplifting, erosion and sedimentation of Taiwan, a possible target of scientific ocean drilling
3 . 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1. 発表者名 Tanikawa, W., Yamada, Y., Sanada, Y., Kubo, Y. and Inagaki, F.
2. 発表標題 Permeability structure and its influence on microbial activity at off-Shimokita basin, Japan
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Saito S., Hackney, R., Bryan, S., Kimura, J.-I., Miller, R. D., Arculus, R., Mortimer, N., Collot, J., Tamura, Y., Yamada, Y. and LHR IODP Science Team
2. 発表標題 The Lord Howe Rise continental ribbon: a fragment of eastern Gondwana that reveals the drivers of continental rifting and plate tectonics
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Gallais, F., Kodaira, S., Fujie, G., Miura, S., Kaiho, Y., Yamada, Y., Saito, S., Shiraishi, K., Boston, B., Nakamura, Y., Hackney, R. I., Nichol, S., Bernardel, G. and Mitchell, C.
2. 発表標題 First insights into the deep structure across the Tasman Basin and Lord Howe Rise from wide-angle seismic data
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Boston, B., Kodaira, S., Nakamura, Y., Miura, S., Fujie, G., Kaiho, Y., Shirai, T., Yamada, Y., Saito, S., Shiraishi, K., Gallais, F., Hackney, R. I., Nichol, S., Bernardel, G. and Mitchell, C.
2. 発表標題 The Lord Howe Rise: new views of the enigmatic continental ribbon breakup from multi-channel seismic reflection data
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hamada, Y., Kitamura, M., Yamada, Y., Sanada, Y., Moe, K. and Hirose, T.
2. 発表標題 Continuous depth profile of mechanical properties in the Nankai accretionary prism based on drilling performance parameters
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Araki, E., Saffer, D. M., Kopf, A., To, A., Ide, S., Nakano, M., Kimura, T. and Machida, Y.
2. 発表標題 Sequence of slow slip events and low frequency earthquakes in the shallow part of the Nankai Trough seismogenic zone observed by seafloor observation network
3. 学会等名 AGU 2016 Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Fault displacement and fluid in the earth
3. 学会等名 Hungary-Japan (HAS-JSPS) Workshop on Physics of Rheology and Fracture (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Mathematical descriptions of rock pore geometry and its evolution
3. 学会等名 Forum "Math-for-Industry" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Singh, S., Jiang, F. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Influence of slip flow at fluid-solid interface upon permeability of natural rock
3. 学会等名 13th Conference on Greenhouse Gas Control Technologies (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Robust subsurface monitoring using a continuous and controlled seismic source
3. 学会等名 13th Conference on Greenhouse Gas Control Technologies (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 荒木英一郎・木村俊則・町田裕弥・川口勝義・許 正則・猿橋具和・Toczko, S.・横引貴史・西田周平・Saffer, D.・Kopf, A.
2. 発表標題 長期孔内観測システムの開発と南海トラフ地震発生帯での観測
3. 学会等名 海洋調査技術学会第28回研究成果発表会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Minato, S., Ghose, R., Tsuji, T., Ikeda, M. and Onishi, K.
2. 発表標題 Modeling and imaging multiply generated and scattered tube waves due to multiple hydraulic fractures
3. 学会等名 Society of Exploration Geophysicists 86th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ikeda, T., Tsuji, T., Takanashi, M., Kurosawa, I., Nakatsukasa, M., White, D., Worth, K. and Roberts, B.
2. 発表標題 Time-lapse monitoring of shallow subsurface in the Aquistore CO2 storage site from surface-wave analysis using a continuous and controlled seismic source
3. 学会等名 Society of Exploration Geophysicists 86th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 なぜ今私たちは海をめざすのか
3. 学会等名 神戸大学 - 海洋研究開発機構包括連携シンポジウム (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Araki, E., Kimura, T., Machida, Y., Yokobiki, T., Nishida, S., Kawaguchi, K., Kyo, M., Saruhashi, T., Toczko, S., Saffer, D. and Kopf, A.
2. 発表標題 Deep seafloor borehole observatories for seismogenic zone monitoring
3. 学会等名 Techno-Ocean 2016 ~Return to the Oceans~ (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 坪井誠司・堀川博紀・高江洲盛史・末木健太郎・荒木英一郎・園田 朗・高橋成実
2. 発表標題 地震研究情報データ提供システム (J-SEIS) の開発 (2)
3. 学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 辻 健・石橋純一郎・鎌田龍一
2. 発表標題 熊本地震における内牧温泉域の水平移動の直接観測
3. 学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 鶴 哲郎・野 徹雄・藤江 剛
2. 発表標題 反射法地震探査データを用いた地震波減衰構造の推定法と火山岩地域への適用
3. 学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Gallais, F., Kodaira, S., Miura, S., Fujie, G., Yamada, Y., Saito, S., Shiraishi, K., Boston, B., Nakamura, Y., Hackney, R., Nichol, S., Bernardel, G., Mitchell, C. and IODP 871-CCP Proponent Team
2. 発表標題 The Lord Howe Rise: newly-acquired multi-channel and wide-angle seismic data to study an enigmatic continental ribbon
3. 学会等名 日本地震学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Araki, E., Kimura, T., Machida, Y., Yokobiki, T., Nishida, S. and Kawaguchi, K.
2. 発表標題 Filling observational gap of seafloor dynamics in seismic cycles by seafloor borehole observation network
3. 学会等名 Subduction Zone Observatory Workshop (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yamada, Y.
2. 発表標題 Data-driven science: Challenges of scientific drilling
3. 学会等名 22nd Formation Evaluation Symposium of Japan (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Eng, C., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Elastic properties of fault core samples using digital rock physics: Insight into seismogenic fault characterization
3. 学会等名 22nd Formation Evaluation Symposium of Japan
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 天然岩石の間隙形状の数学的な記述方法
3. 学会等名 日本数学会2016年度秋季総合分科会数学連携ワークショップ - 物質材料科学に潜む『数理』を探る -
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Araki, E., Saffer, D., Kopf, A., Kimura, T., Machida, Y., Ide, S., Nakano, M. and Toh, A.
2. 発表標題 Slow slip events observed by seafloor borehole observatories in the Nankai Trough
3. 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquakes 2016
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木村 学・高下裕章・辻 健・Moore, G.
2. 発表標題 Latest-Miocene onset of Nankai Trough Subduction due to regional change in plate tectonic framework
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 亀田 純・岡本 敦・佐藤公法・藤本光一郎・木村 学
2. 発表標題 日本海溝におけるチャートの変形・続成過程
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 星野紘輝・阿部浩典・澤井みち代・金川久一
2. 発表標題 IODP掘削地点C0002の海底下1000~3000mから採取された、南海トラフ付加体泥質堆積物試料の摩擦特性
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 阿部浩典・星野紘輝・澤井みち代・金川久一
2. 発表標題 白亜系四万十帯構成岩類の震源域条件における摩擦特性
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 濱田洋平・北村真奈美・山田泰広・真田佳典・モーキョー・廣瀬丈洋
2. 発表標題 掘削パラメータを利用した南海トラフC0002サイトにおける連続的な岩石強度の推定
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 黒田潤一郎・斎藤実篤・臼井洋一・安藤卓人・萩野恭子・熊 かん昕・山田泰広
2. 発表標題 Lord Howe Rise掘削コア (DSDP Site 208) の白亜系 - 旧成系 (古第三系) 境界層の地球化学的特徴
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ishitsuka, K., Tsuji, T. and Matsuoka, T.
2. 発表標題 Optimal interferometric combinations selection for InSAR time-series analysis using coherence and baseline distribution
3. 学会等名 CEOS (The Committee on Earth Observation Satellites) Calibration and Validation Workshop 2016
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hackney, R., Yamada, Y., Grice, K., Kuroda, J., Whiteside, J. H., Coolen, M. J. L., Inagaki, F., Arculus, R., Muller, R. D., Saito, S. and LHR IODP Science Team
2. 発表標題 Lord Howe Rise deep stratigraphic drilling: tectonics, climate and ancient life
3. 学会等名 35th International Geological Congress (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山田泰広
2. 発表標題 Lord Howe Rise Drilling
3. 学会等名 石油技術協会探鉱技術委員会砂岩分科会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kimura, G. and Kinoshita, M.
2. 発表標題 Long-term and large-scale tectonic framework controlling the seismogenic subduction zone earthquake -A case study in the Nankai Trough-
3. 学会等名 AOGS 13th Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tobin, H., Kinoshita, M., Saffer, D. and Kimura, G.
2. 発表標題 IODP NanTroSEIZE drilling project: Structure and state of stress in the Nankai subduction megathrust fault zone and wedge
3. 学会等名 AOGS 13th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kinoshita, M. and Miyakawa, A.
2. 発表標題 Geothermal restoration in the Nankai Trough seismogenic zone: Challenge toward improved assessment of the fault strength
3. 学会等名 AOGS 13th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ikeda, T., Jiang, F. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Digital rock physics for evaluating effects of CO2 saturation on seismic velocity in natural sandstone
3. 学会等名 AOGS 13th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 次世代の貯留層モデリングとモニタリングに向けたデジタル岩石物理
3. 学会等名 講演会 “資源開発工学の展望～探査工学・海底資源開発の最前線” (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Description of heterogeneous rock pore structures using mathematical methods
3. 学会等名 Study Group Workshop 2016 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Digitization of natural rocks for estimation of the hydrologic and elastic properties
3. 学会等名 SEG-AGU Workshop: Upper Crust Physics of Rocks (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1 . 発表者名 Kodaira, S., Miura, S., Fujie, G., Kaiho, Y., Shirai, T., Yamada, Y., Saito, S., Shiraishi, K., Hackney, R., Bernardel, G. and Nichol, S.
2 . 発表標題 Geophysical framework of the Lord Howe Rise: Characterisation of candidate International Ocean Discovery Program (IODP) deep drilling sites
3 . 学会等名 Australian Earth Science Convention 2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Hackney, R., Yamada, Y., Saito, S., Grice, K., Kuroda, J., Whiteside, J., Coolen, M., Inagaki, F., Arculus, R., Muller, R.D. and LHR IODP Science Team
2 . 発表標題 Deep stratigraphic drilling for tectonics, climate and ancient life on the Lord Howe Rise continental ribbon
3 . 学会等名 Australian Earth Science Convention 2016 (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Yamada, Y.
2 . 発表標題 Detailed process of thrust initiation at deformation front of the Nankai accretionary prism and its impact to fluid
3 . 学会等名 Deep Carbon Observatory Origins and Visualization Workshop (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Yamada, Y. and Moe, K. T.
2 . 発表標題 Borehole informatics: data integration challenges of scientific drilling
3 . 学会等名 AAPG 2016 Annual Convention and Exhibition (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1. 発表者名 木村 学・橋本善孝・山口飛鳥
2. 発表標題 早期新生代太平洋におけるプレート運動大編成と大陸縁辺付加体に残された記録
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木村 学
2. 発表標題 大時空間スケールから見た地震発生沈み込み帯のテクトニックな枠組み - 南海トラフの例 -
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 浜橋真理・Screaton, E.・谷川 亘・橋本善孝・Martin, K.・斎藤実篤・木村 学
2. 発表標題 コスタリカ沖前弧ウェッジの固結を支配する隆起過程と沸石沈殿
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 福地里菜・山口飛鳥・亀田 純・木村 学, 芦 寿一郎
2. 発表標題 九州四万十帯延岡衝上断層における断層帯中軸部の変化に富んだ化学組成
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大坪 誠・宮川歩夢・北島弘子・佐藤活志・山口飛鳥・木村 学
2. 発表標題 鈳物脈の姿勢情報を用いた沈み込み帯地震発生域での応力および岩石強度推定：延岡衝上断層周辺付加体での例
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shiraishi, K., Kinoshita, M., Moore, G., Sanada, Y., Yamada, Y. and Kimura, G.
2. 発表標題 Improvement of 3D MCS data processing by advanced technology in Nankai trough
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hoshino, K., Abe, K., Sawai, M. and Kanagawa, K.
2. 発表標題 Frictional properties of the Nankai Trough accretionary mud samples collected from 1000-3000 mbsf at IODP Site C0002
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Abe, K., Hoshino, K., Sawai, M. and Kanagawa, K.
2. 発表標題 Frictional properties of the Northern Shimanto Belt rocks at a seismogenic pressure and temperature condition
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木下正高・正木裕香・濱田洋平・谷川 亘・熊谷英憲・野崎達生
2. 発表標題 海底熱水循環系の時空間スケールに対する考察：沖縄トラフ熱水域の孔内・海底熱流量からの推定
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木下正高・後藤秀作
2. 発表標題 南海トラフ泥火山の熱・物質輸送から地震発生帯の状態を推定する試み
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 白石和也・木下正高・真田佳典・Moe, K.・山田泰広
2. 発表標題 南海トラフ地震発生帯掘削に関わる地震探査データの統合解析
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木戸元之, 芦 寿一郎, 辻 健, 富田史章
2. 発表標題 近接設置した海底局からの音波の走時差を用いた局所地殻変動計測 - 日本海溝断層地形の挙動のモニタリング -
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Spatial and temporal variation of stress state in east Japan during the 2011 Tohoku-oki earthquake: Insights from S-wave splitting analysis from ambient noise records
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Eng, C., Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Characterization of Nankai seismogenic fault by applying dynamic wave propagation simulation to digital rock models
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 辻 健・石塚師也・池田達紀・松岡俊文
2. 発表標題 干渉SAR解析と現地調査による2016年熊本地震で活動した断層と火山岩体との関係
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Saito, S., Hackney, R., Yamada, Y., Grice, K., Kuroda, J., Whiteside, J., Coolen, M., Inagaki, F., Arculus, R. and Muller, D.
2. 発表標題 Lord Howe Rise Drilling: Deep stratigraphic record for the Cretaceous eastern Gondwana margin
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Hackney, R.・山田泰広・Grice, K.・黒田潤一郎・Whiteside, J., Coolen, M.・稲垣史生・Arculus, R.・Muller, D.・斎藤実篤・西弘嗣
2. 発表標題 ロードハウライズ掘削計画の概要
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山田泰広・林 殿順・劉 家
2. 発表標題 台湾南西沖海洋科学掘削計画の概要
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 山田泰広・Moe, K.
2. 発表標題 掘削情報科学
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 桑野 修・堀 高峰・阪口 秀・西浦泰介・古市幹人・山本美希・山田泰広
2. 発表標題 大規模超高精度砂箱実験 - フロントスラスト形成に先立つ予兆現象の精密測定 -
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Miyakawa, A. Yamada, Y. and Otsubo, M.
2. 発表標題 Stress changes and the displacement of an out-of-sequence thrust in an accretionary wedge
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Jiang, F. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Numerical simulations of three-phase relative permeability in Berea sandstone using lattice Boltzmann method
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T., Jiang, F., Ikeda, T. and Christensen, K.
2. 発表標題 Immiscible fluid displacement patterns under various reservoir conditions and their influence on geophysical properties
3. 学会等名 8th International Conference on Porous Media & Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 石塚師也・辻 健・松岡俊文
2. 発表標題 InSAR時系列解析における推定精度を考慮したピクセル毎の基線長閾値の選定法
3. 学会等名 日本リモートセンシング学会第60回学術講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Minato, S., Ghose, R., Tsuji, T., Ikeda, M. and Onishi, K.
2. 発表標題 Imaging hydraulic fractures at Median Tectonic Line, Japan using multiply generated and scattered tube waves in a shallow VSP experiment
3. 学会等名 EGU General Assembly 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yamada, Y., Dotare, T., Adam, J., Hori, T. and Sakaguchi, H.
2. 発表標題 Initiation process of a thrust fault revealed by analog experiments
3. 学会等名 EGU General Assembly 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 浜橋真理, スクリートン・エリザベス, 谷川 亘, 橋本善孝, マーティン・キララ, 斎藤実篤, 木村 学
2. 発表標題 コスタリカ沖沈み込み帯斜面に発達する大規模地震波反射面・不整合における物質変化を支配する堆積・変形・化学過程
3. 学会等名 日本地質学会第122年学術大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 大坪 誠, 宮川歩夢, 川崎令詞, 佐藤活志, 山口飛鳥, 木村 学
2. 発表標題 鉾物脈を用いたプレート沈み込み帯巨大分岐断層周辺での応力状態および駆動流体圧比の推定：延岡衝上断層の例
3. 学会等名 日本地質学会第122年学術大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 濱田洋平, 木村 学, 亀田 純, 山口飛鳥, 浜橋真理, 福地里菜, 北村有迅, 岡本伸也
2. 発表標題 A succession of dynamic fault weakening in accretionary prism from micro-scale 3-D observation of natural fault rock
3. 学会等名 日本地質学会第122年学術大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 木村 学
2. 発表標題 地震津波切迫度
3. 学会等名 JAMSTEC/ODS研究集会「海溝型巨大地震の理解のために陸域アナログから何が出来るか」
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 浜橋真理, 木村 学
2. 発表標題 延岡付加体検層から南海トラフ地震発生帯をのぞき見る
3. 学会等名 JAMSTEC/ODS研究集会「海溝型巨大地震の理解のために陸域アナログから何が出来るか」
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kimura, G., Hamahashi, M.
2. 発表標題 Revisit of Criteria and Evidence for the Tectonic Erosion vs Accretion in East Asian Margin
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Hamahashi, M., Screamon, E., Tanikawa W., Hashimoto Y., Martin, K., Saito S., and Kimura G.
2. 発表標題 The Impact of Mass Movement and Fluid Flow during Ridge Subduction inferred from Physical Properties and Zeolite Assemblage in the Upper Plate Slope of the Costa Rica Subduction Zone
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Ootsubo, M., Miyakawa, A., Kawasaki, R., Sato, K., Yamaguchi, A. and Kimura, G.
2. 発表標題 Spatial heterogeneity of stress and driving fluid pressure ratio inferred from mineral vein orientation along seismogenic megasplay fault (Nobeoka Thrust, Japan)
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Harris, R., Kameda J., Shimizu M., Ujiie K., Tsutsumi A., Ikehara M., Yamaguchi A., Hamada Y., Namiki Y. and Kimura G.
2. 発表標題 Hydrogeological and Seismic Responses to Incoming Materials at the Non-Accreting Margin, Offshore the Osa Peninsula, Costa Rica
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kimura, G.
2. 発表標題 Revisit of the tectonic framework of the Nankai Trough and the Japan Trench
3. 学会等名 Symposium on subduction zone earthquakes in Nankai Trough and Japan Trench (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kanagawa, K.
2. 発表標題 Frictional properties of mudstones in the Nankai Trough accretionary prism
3. 学会等名 Symposium on subduction zone earthquakes in Nankai Trough and Japan Trench (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Saneatsu Saito and Weiren Lin
2. 発表標題 Core-log integration for rock mechanics using borehole breakouts and rock strength experiments: Examples from Costa Rica subduction margin and Japan Trench
3. 学会等名 AOGS 12th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Cao, C., Jiang, F. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Effects of segmentation methods on physical and hydrologic properties for 3-D digital rock model
3. 学会等名 MMIJ Spring Meeting 2016
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Digital rock physics: Influence of mineral precipitation on interrelations among hydrological and elastic properties
3. 学会等名 13th International Workshop on WATER DYNAMICS, Hydrogen in the Earth and Fluid Behaviors (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tsuji, T.
2. 発表標題 Pore pressure and stress state in the Nankai seismogenic fault: Insight from digital rock physics approach
3. 学会等名 Symposium on Subduction zone earthquakes in Nankai Trough & Japan Trench (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Spatial and temporal variation of stress state in east Japan during the 2011 Tohoku-oki earthquake: Insights from S-wave splitting analysis from ambient noise records
3. 学会等名 Symposium on Subduction zone earthquakes in Nankai Trough & Japan Trench (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 延岡衝上断層のデジタル化と南海トラフプレート境界断層との比較
3. 学会等名 JAMSTEC/ODS研究集会「海溝型巨大地震の理解のために陸域アナログから何が出来るか」
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Characterization of near-surface heterogeneity by integrating surface-wave phase velocity and attenuation
3. 学会等名 The 12th SEGJ International Symposium
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 沈み込む海洋性地殻内部の断層群と、それがプレート境界断層に与える影響
3. 学会等名 東京大学地震研究所共同利用研究集会:「海溝の海側で生じる過程を探る:沈み込み帯へのインプット」(招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 池田達紀, 辻 健
2. 発表標題 雑微動を用いたS波スプリッティング解析
3. 学会等名 日本地震学会2015年度秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 海域における地震波構造調査データの解析に基づくプレート境界断層の全体像の解明
3. 学会等名 日本地震学会2015年度秋季大会 若手学術奨励賞記念講演(招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Tsuji, T., Ikeda, T., Johansen, T. A. and Ruud, B. O.
2. 発表標題 Time-lapse seismic profiles derived from passive seismic interferometry in fluid-injection experiments
3. 学会等名 SEG 85th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 南海トラフ熊野海盆の断層分布と泥火山の関係
3. 学会等名 日本地質学会第122年学術大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Tsuji, T., Jiang F. and Christensen, K.
2. 発表標題 Elucidating the Influence of Reservoir Conditions on CO2-Brine Behavior in Natural Sandstone via Lattice Boltzmann Simulation
3. 学会等名 AOGS 12th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Ikeda, T. and Tsuji, T.
2. 発表標題 Characterization of Localized Heterogeneity in Shallow Formation by the Advanced Surface-Wave Analysis
3. 学会等名 AOGS 12th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 辻 健
2. 発表標題 デジタルロックテクノロジーとCCS/U
3. 学会等名 第3回シンポジウム 海洋科学技術が切り拓く地球環境とエネルギーの未来 (招待講演)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Lin, W.
2. 発表標題 Coseismic stress change in frontal prism during the 2011 Tohoku-oki earthquake examined from the Japan Trench Fast Drilling project
3. 学会等名 26th IUGG General Assembly (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 山本由弦, 千代延 俊, 氏家恒太郎, 濱田洋平, 神谷奈々, 齋藤実篤, 山田泰広
2. 発表標題 房総半島から見いだされた沈み込み帯浅部の地震性すべりの痕跡
3. 学会等名 日本地質学会第122年学術大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Yamamoto, Y., Chiyonobu, S., Ujiie, K., Hamada, Y., Kamiya, N., Saito, S. and Yamada, Y.
2. 発表標題 Earthquake rupture in shallow portion of subduction zone: An ancient record from the Ishido thrust (out-of-sequence thrust) in Boso Peninsula, central Japan
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Yamada, Y.
2. 発表標題 An introduction to D/V Chikyu drilling expeditions
3. 学会等名 Taiwan-Japan Deep Drilling Science Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1 . 発表者名 Yu, W. H., Sanada, Y., Kyaw, M., Kinoshita, M. and Yamada, Y.
2 . 発表標題 The stress heterogeneity in the axis of Nankai Trough observed in the scientific drillings Borehole C0004B and C0010A, NanTroSEIZE
3 . 学会等名 Proceedings of the 21st Formation Evaluation Symposium of Japan (国際学会)
4 . 発表年 2015年

1 . 発表者名 Yamada, Y. and Kyaw, M.
2 . 発表標題 Challenges of Ocean Drilling Science of Chikyu
3 . 学会等名 International Conference of Asian Marine Geology (ICAMG), Jeju (国際学会)
4 . 発表年 2015年

1 . 発表者名 Yu, W. H., Lin, W. and Yamada, Y.
2 . 発表標題 Stress magnitude and orientation in deep coalbed biosphere off Shimokita ~IODP Expedition337 drilling project
3 . 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2015年

1 . 発表者名 Yamada, Y., Sanada, Y., Kyaw, M., Kubo, Y. and Inagaki, F.
2 . 発表標題 Borehole temperature estimation based on various data acquired at IODP 337
3 . 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2015年

1. 発表者名 Moscardelli, L. G., Mountjoy, J.J., Micallef, A., Strasser, M., Vanneste, M., Chaytor, J. D., Mosher, D., Iacono, C. L., 山田泰広
2. 発表標題 Submarine Landslides: What we Know and Where we are Going!
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kinoshita, M., Kawamura, K. and Lin, W.
2. 発表標題 Estimation of sediment friction coefficient from heating upon APC penetration during the IODP NanTroSEIZE
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Lin, W., Tadaï, O., Shigematsu, N., Nishikawa, O., Mori, H., Townend, J., Capova, L., Saito, S. and Kinoshita, M.
2. 発表標題 Preliminary results of thermal conductivity and elastic wave velocity measurements of various rock samples collected from outcrops in hanging wall of the Alpine Fault
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 木下正高, 北田数也, 松本浩幸, KR15-04航海乗船研究者
2. 発表標題 南海トラフ室戸沖デコルマ先端における簡易間隙水圧プローブによる圧力勾配・透水性推定の試み
3. 学会等名 日本地震学会2015年度秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kinoshita, M., and Toki, T.
2. 発表標題 Possible constraints on hydrate dissociation in sedimentary basin: Sedimentation, compaction, deep-source fluid and diffusion
3. 学会等名 ILP2015 symposium: Lithosphere dynamics of sedimentary basins in subduction systems and related analogues (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kinoshita, M.
2. 発表標題 How can we 'know' the degree of earthquake urgency?
3. 学会等名 Symposium on subduction zone earthquakes in Nankai Trough and Japan Trench (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 木下正高, 川村喜一郎, 林 為人
2. 発表標題 掘削孔へのピストンコア貫入時の摩擦発熱から地層の摩擦係数を推定する試み
3. 学会等名 ブルーアース2016
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 荒木英一郎, 木村俊則, 町田祐弥
2. 発表標題 南海トラフ地震断層を監視する海底孔内観測網の計画
3. 学会等名 海洋工学シンポジウム
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 荒木英一郎, 木村俊則, 三浦誠一, 小平秀一
2. 発表標題 エアガンと海底地震観測網を用いた南海トラフ地震発生帯における精密地震波速度計測の試み
3. 学会等名 日本地震学会2015年度秋季大会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Araki, E., Kimura, T., Machida, Y., Miura, S. and Kodaira, S.
2. 発表標題 Change in anisotropic P-wave velocity observed by seafloor borehole observatory C0002G in the Nankai Trough subduction zone
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Kimura, T., Araki, E., Mikada, H., Kodaira, S., Miura, S., Takahashi, N., Takaesu, M., Nakano, M. and Machida, Y.
2. 発表標題 S-wave anisotropy revealed by airgun seismic surveys using cabled seafloor seismometers in the Nankai Trough, Japan
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Sanada, Y. and Eguchi, N.
2. 発表標題 Frontier of ocean science drilling explorations with Chikyu
3. 学会等名 The 7th international conference on applied Geophysics in Thailand (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Park, J.-O.
2. 発表標題 3D Porosity Estimation of the Nankai Trough Sediments from Core-log-seismic Integration
3. 学会等名 American Geophysical Union Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2015年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>超深度掘削・観測による南海トラフ巨大地震切迫度評価 http://www-solid.eps.s.u.tokyo.ac.jp/~gaku/nurge_index.html 南海トラフ巨大地震切迫度評価N-URGE http://www-solid.eps.s.u.tokyo.ac.jp/~gaku/nurge_index.html</p>
--

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	金川 久一 (KANAGAWA Kyuichi) (40185898)	千葉大学・大学院理学研究院・教授 (12501)	
研究分担者	木下 正高 (KINOSHITA Masataka) (50225009)	東京大学・地震研究所・教授 (12601)	
研究分担者	山田 泰広 (YAMADA Yasuhiro) (20362444)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・研究プラットフォーム 運用開発部門・室長代理 (82706)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	荒木 英一郎 (ARAKI Eiichiro) (60359130)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・地震津波海域観測研究開発センター・グループリーダー代理 (82706)	
研究分担者	山口 飛鳥 (YAMAGUCHI Asuka) (30570634)	東京大学・大気海洋研究所・准教授 (12601)	
研究協力者	トビン ハロルド (TOBIN Harold)		
研究協力者	サッファー デミアン (SAFFER Demian)		
研究協力者	ムーア グレゴリー (MOORE Gregory)		
研究協力者	アンダーウッド マイケル (UNDERWOOD Michael)		
研究協力者	ストラッサー ミッシェル (STRASSER Michael)		
連携研究者	朴 進午 (PARK Jinoh) (70359199)	東京大学・大気海洋研究所・准教授 (12601)	

6. 研究組織 (つづき)

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
連携研究者	辻 健 (TSUJI Takeshi) (60455491)	九州大学・工学研究院・教授 (17102)	
連携研究者	鶴 哲郎 (TSURU Tetsuro) (80371730)	東京海洋大学・学術研究院・教授 (12614)	
連携研究者	斎藤 実篤 (SAITO Saneatsu) (40292859)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・研究プラットフォーム 運用開発部門・次長 (82706)	
連携研究者	井出 哲 (IDE Satoshi) (90292713)	東京大学・大学院理学系研究科・教授 (12601)	
連携研究者	江口 暢久 (EGUCHI Nobuhisa) (20626204)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・研究プラットフォーム 運用開発部門・部長 (82706)	
連携研究者	真田 佳典 (SANADA Yoshinori) (70362449)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・研究プラットフォーム 運用開発部門・技術副主幹 (82706)	
連携研究者	日野 亮太 (HINO Ryota) (00241521)	東北大学・大学院理学研究科・教授 (11301)	
連携研究者	林 為人 (LIN Weilen) (80371714)	京都大学・大学院工学研究科・教授 (14301)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
連携研究者	木村 俊則 (KIMURA Toshinori) (30520845)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・地震津波海域観測研究開発センター・研究員 (82706)	